

令和4年度  
まちづくり住民アンケート分析業務委託  
調査結果報告書  
【第一学区編】

令和4年9月  
庄内町

(委託先:株式会社フィデア情報総研山形支社)



## 目次

1. 調査の概要 .....	1
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査の内容 .....	1
(3) 報告書の見方.....	1
2. 調査結果の概要 .....	2
(1) 回答者の属性.....	2
(2) 第一学区について感じていること.....	6
(3) 地域の活力を高めるために必要だと思うこと.....	12
(4) 町民運動会・レクリエーション大会についての考え.....	15
(5) 第一学区に住み続けるために必要な活動や事業について.....	17

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

庄内町第一学区地域ビジョンの策定にあたり、第一学区の住民を対象として、地域に対して日頃感じていることや、住み続けるために必要な活動や事業に係る重要度・満足度等を把握するために実施した。

## (2) 調査の内容

調査時期	令和4年5月16日～6月30日
調査対象	令和4年4月1日現在、第一学区に住む15歳以上 3,846人（対象世帯数：1,534世帯）
調査方法	郵送法（全世帯に郵送により配布・回収）
回収数（回収率）	1,126通（回収率：29.3%）
調査項目	① 回答者の属性 ② 第一学区について感じていること ③ 地域の活力を高めるために必要だと思うこと(自由記述) ④ 町民運動会・町民レクリエーション大会について(自由記述) ⑤ 第一学区に住み続けるために必要な活動や事業について

## (3) 報告書の見方

- ① 図表中の n (number of cases の略) は、質問に対する回答者数であり、回答比率における 100.0%に相当する。
- ② 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、単一選択式の質問においては、回答比率を合計しても 100.0%にならないことがある。また、回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、各設問の有効回収数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると 100.0%を超える。
- ③ 集計表・グラフ及び文章中では、選択肢の語句を一部簡略化して表している場合がある。
- ④ 集計表の数値について、n の列は実数（件）、他の列は割合（%）を表している。

## 2. 調査結果の概要

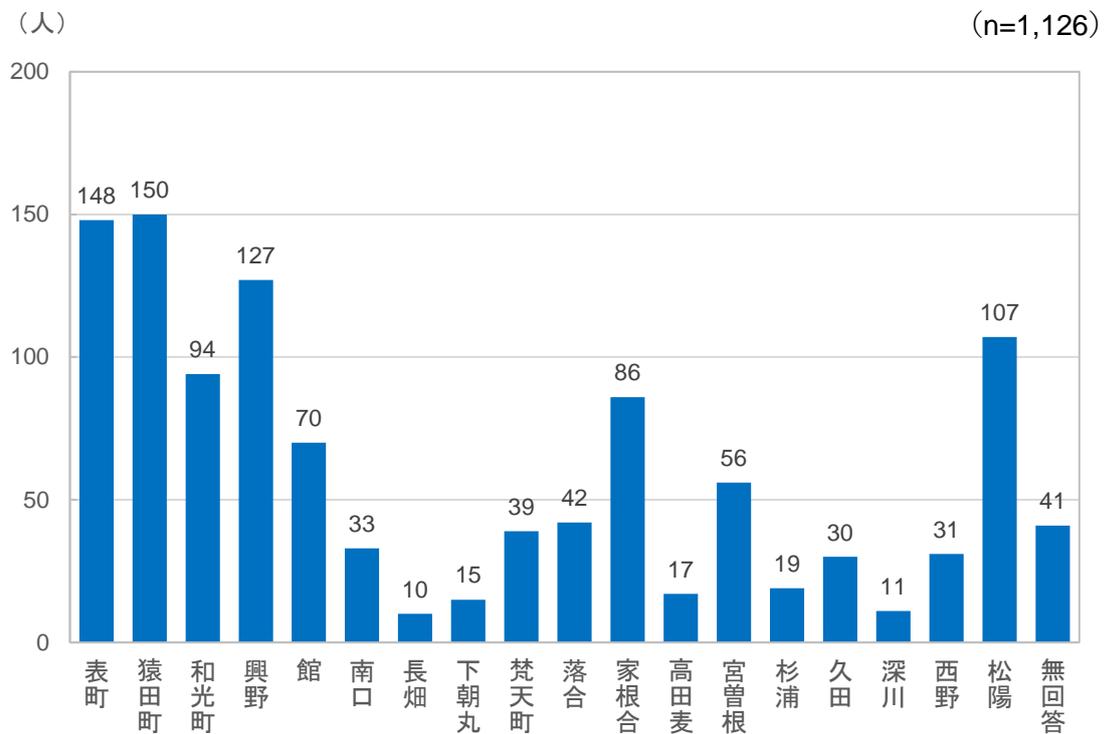
### (1) 回答者の属性

問1 あなたご自身と世帯などについて教えてください。

#### ① 居住集落

- ・ 回答者の居住集落は「猿田町」(150人)が最も多く、「表町」(148人)、「興野」(127人)と続く。

図表 1-1. 居住集落

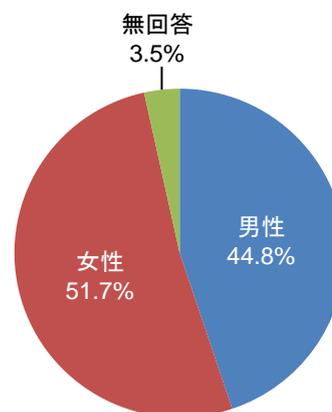


② 性別

図表 1-2. 性別

(n=1,126)

性別	人数	構成比
男性	505	44.8%
女性	582	51.7%
無回答	39	3.5%
合計	1,126	100.0%



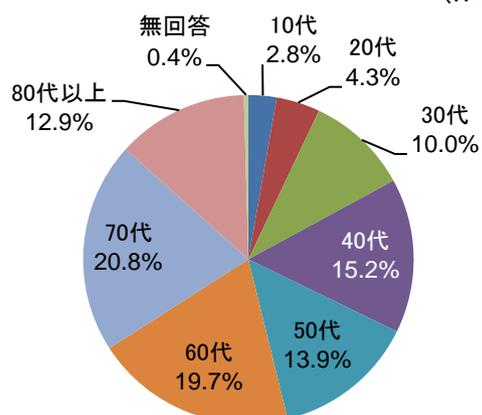
③ 年齢

- ・ 回答者の内訳を年齢別にみると、60代以上が全体の過半数を占めている。

図表 1-3. 年齢

(n=1,126)

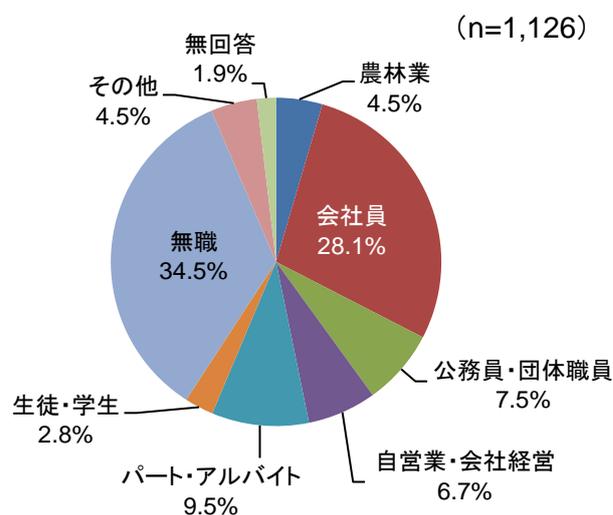
年齢	人数	構成比
10代	31	2.8%
20代	48	4.3%
30代	113	10.0%
40代	171	15.2%
50代	157	13.9%
60代	222	19.7%
70代	234	20.8%
80代以上	145	12.9%
無回答	5	0.4%
合計	1,126	100.0%



#### ④ 職業

図表 1-4. 職業

職業	人数	構成比
農林業	51	4.5%
会社員	316	28.1%
公務員・団体職員	84	7.5%
自営業・会社経営	76	6.7%
パート・アルバイト	107	9.5%
生徒・学生	32	2.8%
無職	388	34.5%
その他	51	4.5%
無回答	21	1.9%
合計	1,126	100.0%

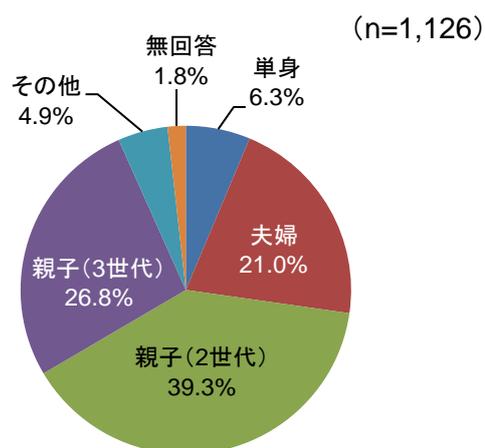


#### ⑤ 世帯構成

- ・ 回答者の内訳を世帯構成別にみると、「親子（2世代）」（39.3%）が最も多く、「親子（3世代）」（26.8%）、「夫婦（21.0%）」と続く。

図表 1-5. 世帯構成

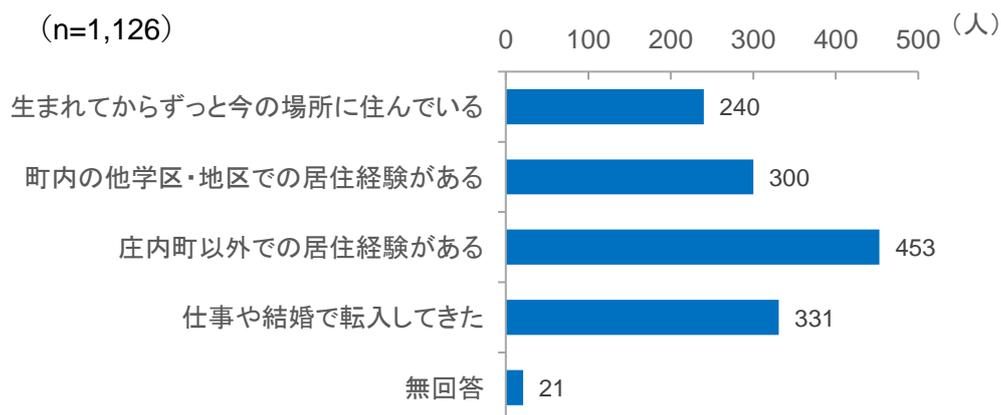
世帯構成	人数	構成比
単身	71	6.3%
夫婦	236	21.0%
親子（2世代）	442	39.3%
親子（3世代）	302	26.8%
その他	55	4.9%
無回答	20	1.8%
合計	1,126	100.0%



### ⑥ 居住歴（複数回答可）

- ・ 回答者の居住歴をみると、「庄内町以外での居住経験がある」（453人）とする回答が最も多く、回答者全体の4割程度に町外での居住経験があることが分かる。そのうちの多くは、「仕事や結婚で町内へ転入してきた」と考えられる。

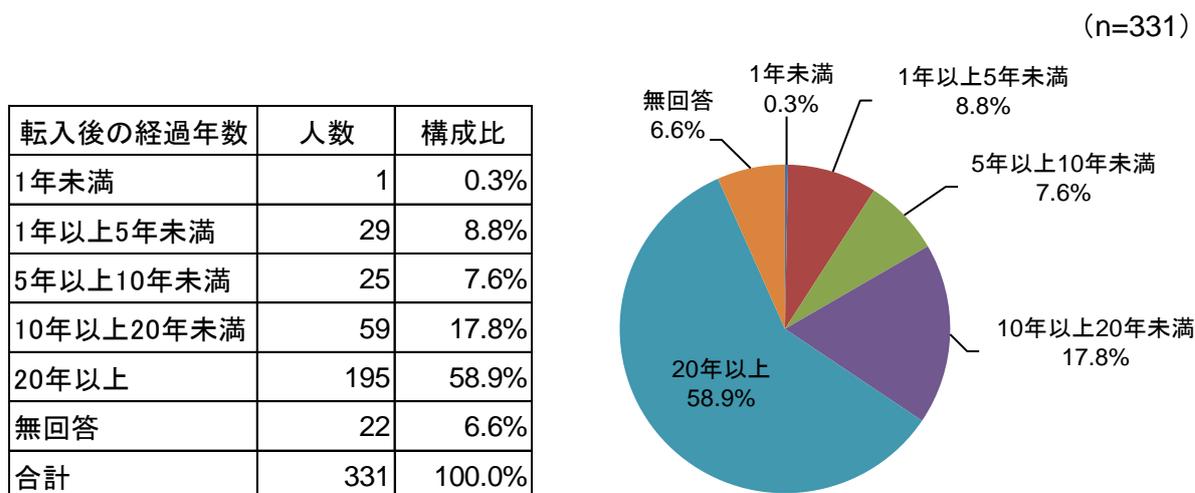
図表 1-6. 居住歴



### ⑦ 転入後の経過年数

- ・ ⑥で「仕事や結婚で転入してきた」と回答した人を対象に「転入後の経過年数」を聞いたところ、「10年以上経過している」とする回答が全体の8割程度を占めている。なかでも「20年以上経過している」とする回答が全体の過半数を占めている。

図表 1-7. 転入後の経過年数

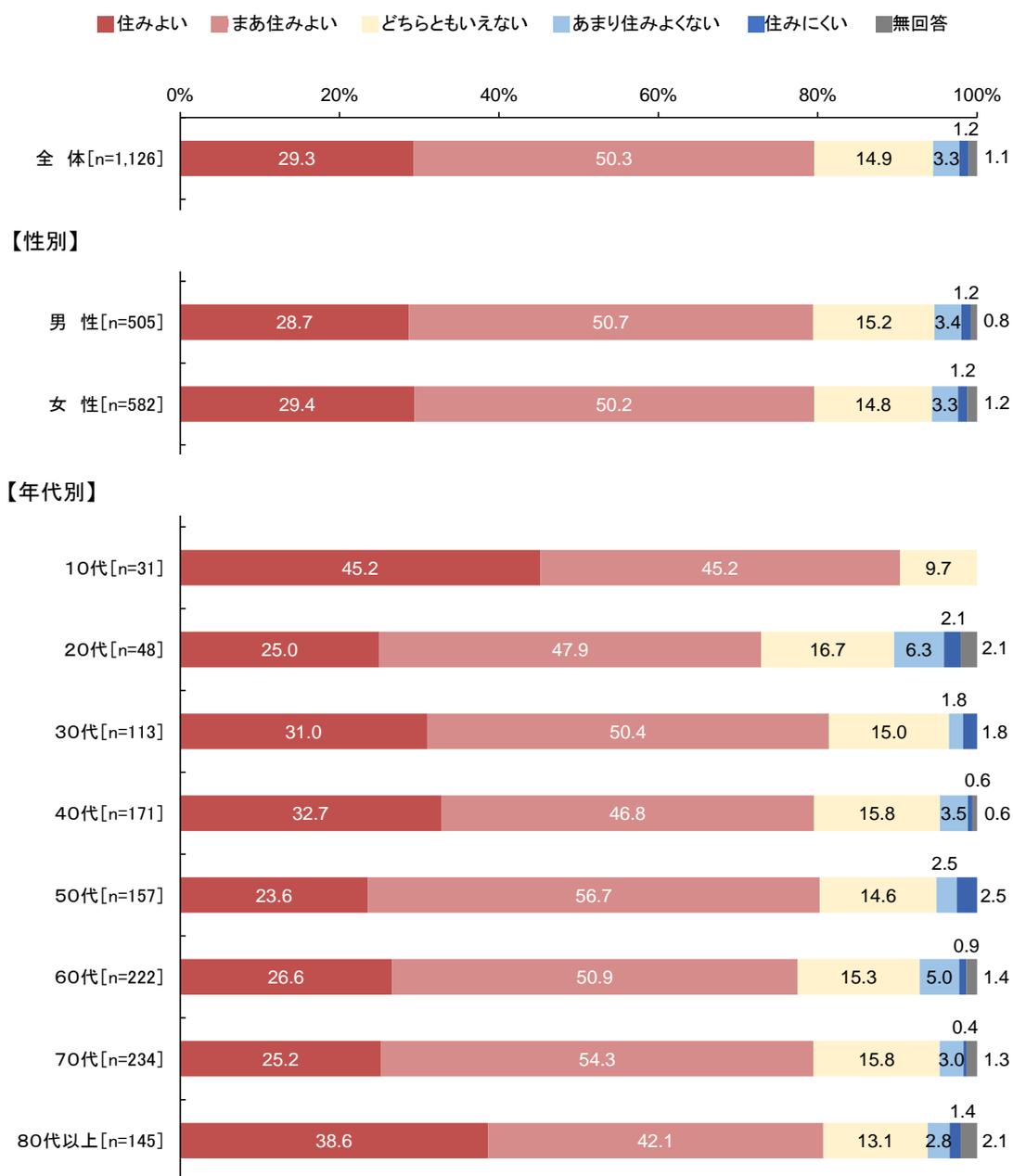


## (2) 第一学区について感じていること

問2 お住まいの集落がある学区・地区について感じていること、あてはまる番号1つに○をつけてください。

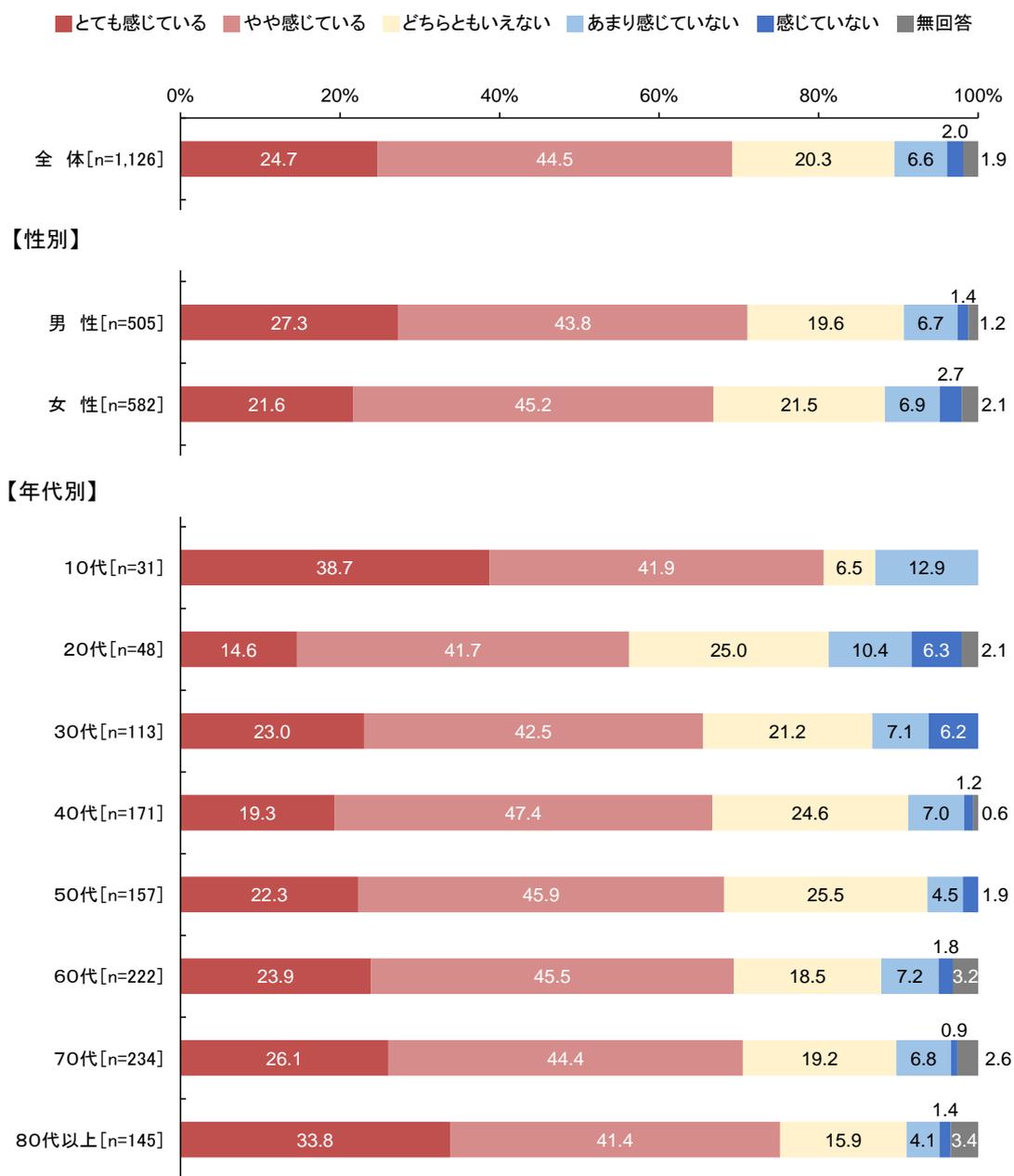
### ① 住みやすさ

図表 2-1. 住みやすさ



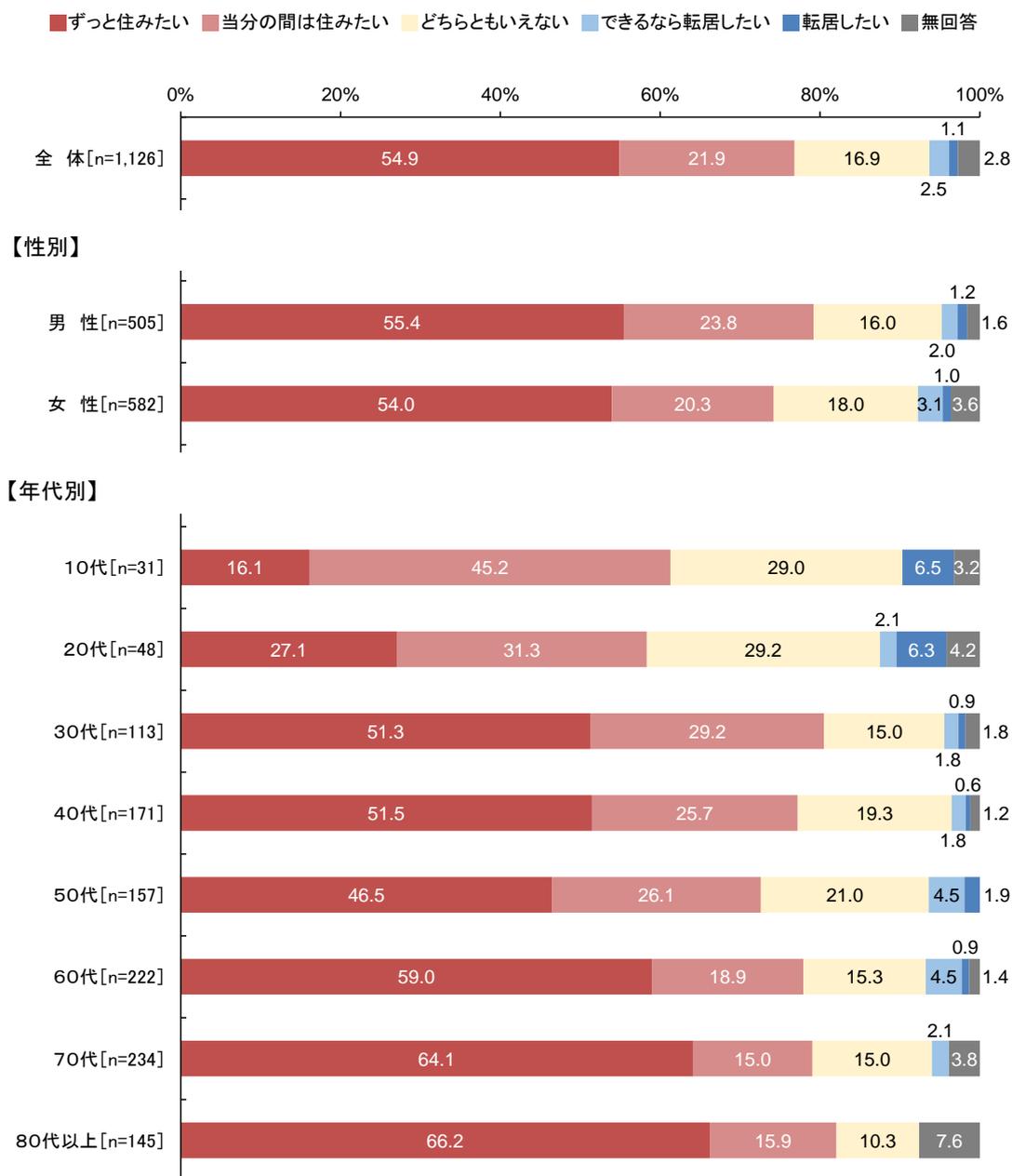
## ② 地域への愛着

図表 2-2. 地域への愛着



### ③ 今後の居住意向

図表 2-3. 今後の居住意向



#### ④ 居住意向ごとの理由（自由記述）

③で尋ねた今後の居住意向について、回答毎にその理由を聞いたところ 504 件の意見が寄せられた。主な意見の内容を分野に応じて分類・要約したものは下記の通りである。なお、少数意見についても特徴的なものを一部抜粋し掲載している。

##### 【ずっと住みたい】（問 2（3）で選択肢 1 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 持ち家があるから。 ◎ 豊かな自然や静かな環境等、居住環境が良く暮らしやすいから。 ・ 災害が少なく治安が良いので安心して暮らすことができるから。 ・ 酒田市や鶴岡市への交通アクセスが良いから。
人・文化	◎ 良好な人間関係が築きやすく、地域内の交流が盛んだから。 ◎ 生まれ育った土地で、地元へ愛着があるから。
場所・施設	◎ 日常生活に必要な施設（店舗、病院、役場、学校など）が身近に揃っており、利便性が高いから。 ・ 公的な支援が充実しており、子育てがしやすいから。 ・ 現在の仕事を続けていく上での生活基盤ができているから。
上記以外	◎ 現状に不満があまりなく、転出する理由が特になから。 ・ 高齢のため、移住が不可能であるから。 ・ 息子夫婦と住んでいるため。

##### 【当分の間は住みたい】（問 2（3）で選択肢 2 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 持ち家があるから。 ・ 自然環境が豊かだから。 ・ 酒田市や鶴岡市への交通アクセスが良いから。 ・ 買い物や移動手段の面で、老後に不安があるから。 ・ 静かで住み良いから。
人・文化	・ 地域コミュニティで交流する機会があるから。 ・ 地域コミュニティでなじめない部分があるから（行事が多すぎるうえ、子どもがいないのでつながりが作れない）。
場所・施設	◎ 生活に必要な施設が身近に揃っていて、買い物などがしやすく便利だから。 ・ 大型店舗や警察署などが身近にあるため治安も良く、子どもから大人まで安心して住めるから。

上記以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 現状にあまり不満がなく、転出する理由が特にならないから。</li> <li>◎ 今後の状況によっては転居の可能性があるから。</li> <li>・ 子どもの就学上の都合。</li> <li>・ 高齢のため移住するのは不可能だから。</li> <li>・ 両親が高齢のため同居（または近隣での居住）が必要だから。</li> </ul>
------	---

【どちらともいえない】（問 2（3）で選択肢 3 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 冬場の道路環境が非常に悪いから（歩道がなくなりとても危険、通行できなくなる道があり不便、など）。</li> <li>◎ 除雪に関する苦勞が多いから（雪の置き場がない、近隣とトラブルになったことがある、流雪溝が整備されていない、など）。</li> <li>・ 鶴岡市や酒田市へのアクセスは良いが、移動に時間がかかるから（とくに冬場）。</li> <li>・ 築年数が長くなった持ち家を維持できるか不安だから。</li> </ul>
人・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 昔ながらのしきたりや行事（祭り、念仏）に戸惑いを覚えるから。</li> <li>・ 近隣住民との交流が希薄になっていると感じるから。</li> </ul>
場所・施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 近隣に店舗（飲食店、大型スーパー、雑貨屋など）が少ないから。</li> <li>・ 子育て環境に不満があるから（幼稚園・小学校・学童施設が遠い、小児科の医院がない等）。</li> <li>・ 希望する働き口が地域内にないから。</li> </ul>
上記以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 老後の生活が不安だから（除雪、交通手段の確保、家賃の負担、地域役員への就任等）。</li> <li>・ 仕事で転勤の可能性があるから。</li> <li>・ いずれは県外へ転居したいから。</li> </ul>

【できるなら転居したい】（問 2（3）で選択肢 4 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 特に冬場の生活環境が厳しいから（除雪が不十分、交通が不便）。</li> <li>◎ 老後の生活に不安を覚えるから（買い物、除雪など）。</li> </ul>
人・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 行事の多さや地域内の付き合いに息苦しさがあるから。</li> </ul>
場所・施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校が遠いから。</li> </ul>
上記以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちが住む場所の近くに住みたいから。</li> </ul>

【転居したい】（問2（3）で選択肢5を選んだ人が対象）

区分	少数のため個別意見をそのまま記載
環境	・ 生活が不便、除雪が不十分、部落が暗いから。（20代・女性）
人・文化	・ 近隣住民同士の交流がないから。（60代・女性）
上記以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町外に就職するから。（10代・男性）</li> <li>・ 交通の便が悪い、税金が高いところが不満。町の将来性が見えず、自分が高齢になった時を考えると不安で仕方ないから。（20代・男性）</li> <li>・ （町外の）地元に戻り、慣れた生活をしたいから。（40代・女性）</li> <li>・ （町内には）何も面白いことがないから。（60代・男性）</li> </ul>

⑤ 調査結果のまとめ

「住みやすさ」について聞いたところ、回答者全体では「まあ住みよい」（50.3%）が最も多く、「住みよい」（29.3%）と合わせると、8割程度（79.6%）が第一学区に住みやすさを感じていることがわかる〔図表2-1〕。

また、「地域への愛着」について聞いたところ、回答者全体では「やや感じている」（44.5%）が最も多く、「とても感じている」（24.7%）と合わせると、7割程度（69.2%）が愛着を感じていることがわかる〔図表2-2〕。回答者の年代別でみると、「地域への愛着」を感じている人の割合は、サンプル数は少ないものの10代で約8割（80.6%）と高く、20代でいったん落ち込むものの30代以降では増加に転じており、概ね年齢が上がるほど高くなっていることがわかる。

次に、「これからの居留意向」について聞いたところ、回答者全体では「ずっと住みたい」（54.9%）が最も多く、「当分の間は住みたい」（21.9%）と合わせると、8割程度（76.8%）が第一学区に定住したい意向を示している〔図表2-3〕。回答者の年代別でみると、サンプル数は少ないものの、10代と20代の若年層では「どちらともいえない」の割合が高くなっており、将来の定住について決めかねていることがわかる。一方で、60代以上の年齢層では8割前後が定住したい意向を示している。

### (3) 地域の活力を高めるために必要だと思うこと

問3 地域の活力を高めるために、最も必要だと思うことをご記入ください。

地域の活力を高めるために最も必要だと思うことを尋ねたところ、476件の意見が寄せられた。主な意見を分類・要約したものは下記①の通りである。②では、これに対応する理由について典型的なものを抜粋し記載している。

区分	主な意見を分類・要約して記載 (◎は比較的多くみられた意見、●はそれに次いで多く見られた意見)
若者活躍	① 必要だと思うこと
	◎ 若者の定住促進（安心して仕事や子育てができる環境づくり）、若年層の地域参画（地域活動への積極的な参加）
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き世代が多ければ税収が増えて、福祉の充実、出産・育児の更なるサポートが可能。補助する制度がしっかりすれば、どんどん若い世代が庄内町に増えると思ったから。(20代・女性)</li> <li>若い人たちが多くなることにより活気が出るのではないかと考えるから。これからもっと高齢者が多くなると予想されるので、地域全体でサポートすることが必要だと思うから。(30代・女性)</li> <li>就学等で地元を離れても就職時に戻ってくる若者の割合が少ないため。(50代・女性)</li> </ul>
子育て支援	① 必要だと思うこと
	● 教育・子育て環境の充実、保育園の無償化、安全対策（通学路の交通規制、見守り体制の強化）
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少が止まらないので、外から人を呼び込み、将来もずっと定住してもらえるような支援が必要と考えるから。(20代・女性)</li> <li>小学生の通学路で道幅が狭い箇所があり、スピードを出して通過する車も通り、危険だから。(60代・女性)</li> </ul>
高齢者福祉	① 必要だと思うこと
	● IT関連のサポート、交通インフラの改善（乗合バス、タクシー）、老後も暮らしやすい環境の整備、介護予防の実施、生活支援
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>中山間地域でも住み続けられるように、買い物支援や移動販売を増やしてほしいから。(10代・女性)</li> <li>高齢化が進む中では助け合いが必要だと思うから。(60代・女性)</li> </ul>

住民同士の連携（地域内コミュニティの確保）	① 必要だと思うこと
	◎ 祭りや運動会などのイベント開催（年齢や性別を超えて参加可能なイベントを企画し、地域住民の交流機会を創出）
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多くの年代の住民が触れ合うことで地域が活発になり、高齢者も元気になるから。（10代・男性）</li> <li>・ 住民同士がコミュニケーションをとることで地域に愛着が湧き、住み続けたいと思えるようになるから。（40代・男性）</li> <li>・ 学校行事が少なくなっており、地域住民が顔を合わせる機会もなくなっているから。（60代・女性）</li> </ul>
	① 必要だと思うこと
	● 住民が主体性をもち一体となって地域課題を共有、解決策を検討すること
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住んでいる地域に問題意識を持つためには、住民自身が地域を知ることが必要。問題を解決していくことが活力を高めることにつながると思うため、まずは参加し、何が行われているか知ることが必要だと思う。（20代・女性）</li> <li>・ まちづくりへの住民参加を促し、各種団体や個人が行っている活動を地域の取組みに変えることで、多様な人材が関わるようになりまちづくり事業も効率化できるから。（50代・女性）</li> </ul>
	① 必要だと思うこと
	● 町内共同の清掃活動
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミ拾い活動は大人から子どもまで参加でき、「ポイ捨て」の抑止にもつながると思うから。（70代・女性）</li> </ul>
① 必要だと思うこと	
● 日常的な挨拶、近隣住民同士の声掛け	
② その理由	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶をすることで交流が深まるから。（40代・女性）</li> </ul>	
施設インフラの整備等	① 必要だと思うこと
	● 飲食店、コンビニ、娯楽施設等の商業施設を増やすこと、交通インフラの整備、まちづくりセンターの有効活用（住民が多数で集まって利用可能な場の創出）

	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町民だけでなく、庄内地域全体の住民にとって憩いの場になる場所があると、人流が増えると思うため。(30代・女性)</li> <li>・ 学区内でも児童数は多い方だが、子どもが集まって遊べる場所がないから。(50代・女性)</li> </ul>
雇用対策	<p><b>① 必要だと思うこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 働く場所の確保、企業誘致、賃金水準の向上、起業支援、事業承継対策</li> </ul>
	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可処分所得が向上し、消費（購買）力が増すため。(50代・男性)</li> <li>・ 働ける環境がなければ、若者の定着促進は難しいと思うから。(50代・女性)</li> </ul>
	<p><b>① 必要だと思うこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ITを活用した情報発信、特産品の開発・支援</li> </ul>
地域PR・情報発信	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内外問わず若者世代の目にとまる機会が増えるから。(20代・女性)</li> <li>・ 他地域との差別化を図るため。(60代・男性)</li> </ul>
	<p><b>① 必要だと思うこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 適切な除雪・排雪による安全確保、冬期限定の路線バス運行による交通アクセスの維持</li> </ul>
雪対策	<p><b>② その理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吹雪がつらいから（通行止め等も発生する）。(20代・男性)</li> <li>・ 十分な除雪が集落内の道路になされていないから（連絡道も車の交差がぎりぎりである）。(70代・男性)</li> </ul>

#### (4) 町民運動会・レクリエーション大会についての考え

問4 町民運動会・町民レクリエーション大会についてお考えがあればご記入ください。

町民運動会や町民レクリエーション大会について尋ねたところ、351件の意見が寄せられた。主な意見の内容を分野に応じて分類・要約したものは下記の通りである。なお、少数意見についても特徴的なものを一部抜粋し掲載している。

##### 主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）

###### 【肯定的な意見】

- ◎ 子どもたちにとって良い思い出になるので続けてほしい。
- ◎ 地域の人との交流の場が増えるのはいい事なのでぜひ行ってもらいたい。
- ◎ 普段は会えない世代の人や、久しぶりに会う知人との交流の場となっており、楽しいのでなくさないでほしい。
- ◎ 地域住民の活気や一体感を盛り上げるためにも必要。
- ◎ 老若男女が集える貴重な機会だと思うので実施するべき。
- ◎ 高齢だが応援だけでも地域行事に参加できてうれしい、元気がもらえると感じる。
- ◎ 今は新型コロナウイルスの影響で仕方ないが、以前のような地区運動会を再開してほしい。
- 楽しくていい行事だと思う。
- 開催されなくなるのは寂しい。

###### （提案を含むもの）

- ◎ 住民の負担を考え、町民運動会の必要性や開催時期・頻度、種目について考えるべき。
- ◎ 少子高齢化や時代の推移に合わせて、競技種目や時間配分などの見直しが必要。
- ◎ 町民全員ではなく、幼稚園児、小中学生を中心とした親子運動会に規模を縮小して開催すべき。
- ◎ 高齢者も参加できるように、年齢に応じた種目も必要。
- ◎ 義務感での参加にならないように、参加形態や競技内容について再考すべき。
- 地域の人が気楽に参加できるように、運動のできる・できない、障害の有無に関わらず、みんなが一緒に楽しめる競技があれば良いと思う。
- 限られた年代の行事となっているので、参加したくなるような工夫が必要。
- 年齢制限のない種目を増やし、参加しやすくするべき。
- 強制されることなく楽しめることが望ましい。

###### 【否定的な意見】

- ◎ 町民交流のために必要だとは思いますが、住民が少なくなった集落もあり、現実的には負担が大きい。
- ◎ 交流も大切だが、今は生活スタイルがそれぞれなので、しなくていいと思う。

- ◎ 集落によって年齢層が異なり、同一競技で競うのは困難となっていると感じる。
- ◎ 部落対抗にする意味はもうなくなっていると思う。
- ◎ 学齢期の子どもがいないと参加しなくてもよいと思ってしまう。
- ◎ 子どもの行事で必ず参加しなければならず、親の負担が大きいので不要。
- ◎ 新型コロナウイルスの流行が収まるまで、開催はやめてほしい。
- 戸数の少ない集落には（人的な）負担が大きい。
- 規模を縮小して有志で開催すべき。参加を強制する必要はない。
- 参加したことも参加したいと思っただけでもない。
- 子どもがおらず、近所付き合いもないので参加しづらい。
- 急激な人口減少にともなって子どもの数も減っている。集落対抗の運動会は開催が難しくなっている。無理に開催する必要はない。
- 子どもが大きくなると参加の必要性を感じられない。町民の交流が目的なのであれば、運動会よりも老若男女がもっと参加しやすいイベントがいいと思う。

#### 【個別意見】

- ・ 今まで親として参加したが1日長い時間は正直つらかった。半日位ならまだよいかも。今となっては楽しい思い出となっているが、もう一度参加したいとは思わない。  
(40代・女性)
- ・ 他地域では高齢者が活躍できる競技がある。例えば縄ないリレーなどは身体が思うように動かなくても手技等で他世代より優れた能力を示すことができる。(60代・女性)
- ・ 子どもから高齢者まで交流できるいい機会ではあると思うが、本来そういった交流を必要としている方（単身、子どものいない世帯、移住してきたばかりの世帯等）は参加しづらいと思う。(20代・女性)
- ・ 町民運動会では他集落の人と会話する機会が余りない様に思われるため、必要ないと感じる。各集落でレクリエーション的な行事があるので十分。(60代・男性)
- ・ 何事もそうであるが関係するのは一部の町民である。単発ではなく多世代が（それぞれ）継続的に参加できる催しに力を入れて欲しい(50代・男性)

## (5) 第一学区に住み続けるために必要な活動や事業について

問5 この学区・地区に住み続けるために必要な活動や事業について、あてはまる数字1つに○をつけてください。

まちづくり住民アンケートにおいて、下記35項目ごとに重要度・満足度をそれぞれ尋ね、その結果を指数化して取りまとめることにより項目間の比較を行なった。

また、重要度から満足度を差し引くことでニーズ度を求めた。例えばある項目について、重要と考える住民が多い一方、住民の満足度が低い項目については「ニーズ度が高い項目」と読むことができる。

### 【用語の説明】

**重要度（平均）：**「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

**満足度（平均）：**「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

**ニーズ度：** 重要度（平均）－ 満足度（平均）  
（重要度が高く、住民の満足度が低い状態を（行政）ニーズが高いと読む）

### 【選択肢】

重要度	満足度
重要である……………5	満足している……………5
やや重要である……………4	やや満足している……………4
どちらともいえない……………3	どちらともいえない……………3
あまり重要でない……………2	やや不満である……………2
重要でない……………1	不満である……………1

【質問項目一覧】

(1) 地域住民同士の付き合いについて
(2) 敬老会や居場所づくりなど、主に高齢者対象の行事について
(3) サークル・教室など、生涯学習関連の活動について
(4) 健康教室など、健康づくり活動について
(5) 高齢者の生きがいづくり活動について
(6) 同年代の子を持つ保護者同士が交流できる場について
(7) 住民との交流や、移住定住受入れ活動について
(8) 将来の地域づくりを先導する担い手の育成について
(9) 寺社や地域の祭りなど、祭礼・イベントについて
(10) まちづくりセンター等の活動について
(11) 獅子踊りなど、地域の伝統文化・芸能活動の継承について
(12) 子ども会など、主に子ども対象の行事について
(13) サークル、教室など、地域内のスポーツ活動について
(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会について
(15) 散策、収穫体験など、地域の魅力を体験する活動について
(16) 特産品の開発など、地域の産物を販売する活動について
(17) 避難訓練、連絡体制など、防災活動について
(18) 見回りや声掛けなど、防犯・交通安全活動について
(19) 見守り、弁当お届けなど、生活支援活動について
(20) 買い物・通院など、移動支援活動について
(21) 雪かきや雪下ろしなど、除雪の支援について
(22) 登下校の見守りなど、子どもの安全を支える活動について
(23) 子育てなどの相談ができる場や人について
(24) 日常的な不安や悩みが相談できる場や人について
(25) 紹介や婚活イベントなど、結婚対策について
(26) 草刈り・清掃など、道路・水路の維持管理について
(27) 花の植栽・側溝の清掃など、地域内の美化・環境保全について
(28) 公園・部落公民館・集会所などの維持管理について
(29) 史跡など、地域の歴史に関する保全・管理活動について
(30) 農地・山林などの維持管理について
(31) 鳥獣被害への対策について(カラス、ハクビシン、イノシシなど)
(32) 状況把握、持ち主との交渉など、空き家対策について
(33) 地域広報誌の作成・配布について
(34) 電子メールなど、ITを活用した住民向けの広報・連絡について
(35) インターネットを活用した住民以外への広報について

## ① 重要度の上位および下位 5 項目

### 【回答者全体】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.28	22	子どもの安全を支える活動
2	4.23	17	防災活動
3	4.23	18	防犯・交通安全活動
4	4.21	21	除雪の支援
5	4.06	8	地域づくりの担い手育成

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.34	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.51	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.55	3	生涯学習関連の活動
4	3.57	13	地域内のスポーツ活動
5	3.57	15	地域の魅力を体験する活動

### 【男性】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.25	22	子どもの安全を支える活動
2	4.17	18	防犯・交通安全活動
3	4.15	17	防災活動
4	4.14	21	除雪の支援
5	4.06	8	地域づくりの担い手育成

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.38	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.47	3	生涯学習関連の活動
3	3.50	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	3.52	10	まちづくりセンター等の活動
5	3.54	15	地域の魅力を体験する活動

### 【女性】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.32	17	防災活動
2	4.31	22	子どもの安全を支える活動
3	4.29	21	除雪の支援
4	4.28	18	防犯・交通安全活動
5	4.13	20	移動支援活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.30	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.52	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.53	25	結婚対策
4	3.54	13	地域内のスポーツ活動
5	3.60	3	生涯学習関連の活動

### 【10代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.30	21	除雪の支援
2	4.25	18	防犯・交通安全活動
2	4.25	26	道路・水路の維持管理
4	4.21	22	子どもの安全を支える活動
4	4.21	32	空き家対策

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.74	16	地域の産物を販売する活動
2	3.75	2	高齢者対象の行事
3	3.78	19	生活支援活動
4	3.79	5	生きがいづくり活動
4	3.79	25	結婚対策

### 【20代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.27	21	除雪の支援
2	4.16	22	子どもの安全を支える活動
3	4.13	18	防犯・交通安全活動
4	4.09	17	防災活動
5	4.02	12	子ども対象の行事

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.33	3	生涯学習関連の活動
2	3.36	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
3	3.45	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.45	13	地域内のスポーツ活動
5	3.50	10	まちづくりセンター等の活動

## 【30代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.41	22	子どもの安全を支える活動
2	4.36	21	除雪の支援
3	4.26	20	移動支援活動
4	4.21	18	防犯・交通安全活動
5	4.19	17	防災活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.41	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.49	3	生涯学習関連の活動
3	3.68	4	健康づくり活動
3	3.68	10	まちづくりセンター等の活動
5	3.69	29	歴史に関する保全・管理活動

## 【40代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.34	22	子どもの安全を支える活動
2	4.25	18	防犯・交通安全活動
3	4.22	21	除雪の支援
4	4.13	17	防災活動
5	4.07	20	移動支援活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.05	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.43	25	結婚対策
3	3.45	13	地域内のスポーツ活動
4	3.45	10	まちづくりセンター等の活動
5	3.47	15	地域の魅力を体験する活動

## 【50代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.23	17	防災活動
2	4.16	18	防犯・交通安全活動
3	4.16	22	子どもの安全を支える活動
4	4.10	21	除雪の支援
5	4.08	1	地域住民同士の付き合い

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.06	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.47	25	結婚対策
2	3.47	13	地域内のスポーツ活動
4	3.49	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.51	3	生涯学習関連の活動

## 【60代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.29	17	防災活動
2	4.27	22	子どもの安全を支える活動
3	4.27	21	除雪の支援
4	4.21	18	防犯・交通安全活動
5	4.20	8	地域づくりの担い手育成

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.27	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.40	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.49	13	地域内のスポーツ活動
4	3.50	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	3.50	15	地域の魅力を体験する活動

## 【70代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.31	17	防災活動
2	4.29	22	子どもの安全を支える活動
3	4.27	18	防犯・交通安全活動
4	4.14	1	地域住民同士の付き合い
5	4.13	21	除雪の支援

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.33	35	インターネットを活用した住民以外への広報
2	3.44	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
3	3.49	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
4	3.58	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.59	3	生涯学習関連の活動

## 【80代以上】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.28	22	子どもの安全を支える活動
2	4.26	18	防犯・交通安全活動
3	4.26	17	防災活動
4	4.23	1	地域住民同士の付き合い
5	4.19	8	地域づくりの担い手育成

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.28	35	インターネットを活用した住民以外への広報
2	3.50	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
3	3.53	3	生涯学習関連の活動
4	3.66	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.72	10	まちづくりセンター等の活動

## ② 満足度の上位および下位5項目

### 【回答者全体】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.49	1	地域住民同士の付き合い
2	3.40	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.39	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.37	22	子どもの安全を支える活動
5	3.35	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.89	32	空き家対策
2	2.93	21	除雪の支援
3	2.95	25	結婚対策
4	2.98	31	鳥獣被害への対策
5	3.01	8	地域づくりの担い手育成

### 【男性】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.49	1	地域住民同士の付き合い
2	3.35	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.35	22	子どもの安全を支える活動
4	3.33	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.31	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.87	32	空き家対策
2	2.95	25	結婚対策
3	2.96	21	除雪の支援
4	2.96	31	鳥獣被害への対策
5	2.99	8	地域づくりの担い手育成

### 【女性】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.47	1	地域住民同士の付き合い
2	3.46	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.41	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.39	27	地域内の美化・環境保全
5	3.37	22	子どもの安全を支える活動

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.89	21	除雪の支援
2	2.90	32	空き家対策
3	2.96	25	結婚対策
4	3.01	31	鳥獣被害への対策
5	3.02	8	地域づくりの担い手育成

## 【10代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	4.00	27	地域内の美化・環境保全
2	3.93	22	子どもの安全を支える活動
3	3.89	1	地域住民同士の付き合い
3	3.89	12	子ども対象の行事
3	3.89	33	地域広報誌の作成・配布

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.46	24	不安や悩みを相談できる場や人
1	3.46	20	移動支援活動
3	3.50	31	鳥獣被害への対策
4	3.54	23	子育ての相談ができる場や人
4	3.54	19	生活支援活動

## 【20代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.70	33	地域広報誌の作成・配布
2	3.47	18	防犯・交通安全活動
3	3.43	16	地域の産物を販売する活動
4	3.42	11	伝統文化・芸能活動の継承
5	3.40	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.91	21	除雪の支援
2	3.04	8	地域づくりの担い手育成
3	3.09	25	結婚対策
4	3.11	32	空き家対策
4	3.11	15	地域の魅力を体験する活動

## 【30代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.48	22	子どもの安全を支える活動
2	3.41	18	防犯・交通安全活動
3	3.41	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.37	27	地域内の美化・環境保全
5	3.34	1	地域住民同士の付き合い

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.90	32	空き家対策
2	2.96	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
3	2.97	25	結婚対策
4	2.99	21	除雪の支援
4	2.99	8	地域づくりの担い手育成

## 【40代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.40	1	地域住民同士の付き合い
2	3.39	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.35	27	地域内の美化・環境保全
4	3.34	22	子どもの安全を支える活動
5	3.33	33	地域広報誌の作成・配布

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.86	32	空き家対策
2	2.88	21	除雪の支援
3	2.93	25	結婚対策
4	2.93	8	地域づくりの担い手育成
5	2.94	14	町民運動会・町民レクリエーション大会

## 【50代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.46	1	地域住民同士の付き合い
2	3.39	22	子どもの安全を支える活動
3	3.30	18	防犯・交通安全活動
4	3.28	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
5	3.26	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.85	31	鳥獣被害への対策
2	2.86	32	空き家対策
3	2.91	21	除雪の支援
4	2.92	25	結婚対策
5	2.93	8	地域づくりの担い手育成

## 【60代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.45	1	地域住民同士の付き合い
2	3.28	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.26	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.24	22	子どもの安全を支える活動
5	3.24	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.82	21	除雪の支援
2	2.83	32	空き家対策
3	2.87	25	結婚対策
4	2.89	31	鳥獣被害への対策
5	2.91	8	地域づくりの担い手育成

## 【70代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.55	1	地域住民同士の付き合い
2	3.53	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.48	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.42	27	地域内の美化・環境保全
5	3.33	22	子どもの安全を支える活動

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.82	32	空き家対策
2	2.93	21	除雪の支援
3	2.93	25	結婚対策
4	2.94	31	鳥獣被害への対策
5	2.98	35	インターネットを活用した住民以外への広報

## 【80代以上】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.73	1	地域住民同士の付き合い
2	3.62	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.55	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.49	22	子どもの安全を支える活動
5	3.49	2	高齢者対象の行事

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.89	32	空き家対策
2	2.99	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.00	25	結婚対策
3	3.00	21	除雪の支援
5	3.02	31	鳥獣被害への対策

## ③ ニーズ度の上位および下位5項目

### 【回答者全体】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.29	21	除雪の支援
2	1.08	32	空き家対策
3	1.05	8	地域づくりの担い手育成
4	1.02	17	防災活動
5	0.97	20	移動支援活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.23	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.34	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.39	3	生涯学習関連の活動
4	0.43	13	地域内のスポーツ活動
5	0.44	10	まちづくりセンター等の活動

### 【男性】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.18	21	除雪の支援
2	1.08	8	地域づくりの担い手育成
3	1.05	32	空き家対策
4	0.99	17	防災活動
5	0.92	18	防犯・交通安全活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.25	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.33	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.35	3	生涯学習関連の活動
4	0.39	10	まちづくりセンター等の活動
5	0.40	2	高齢者対象の行事

### 【女性】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.40	21	除雪の支援
2	1.11	32	空き家対策
3	1.05	17	防災活動
4	1.04	20	移動支援活動
5	1.03	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.20	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.36	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.40	13	地域内のスポーツ活動
4	0.41	3	生涯学習関連の活動
5	0.44	9	祭礼・イベント

## 【10代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.72	21	除雪の支援
2	0.68	24	不安や悩みを相談できる場や人
3	0.57	32	空き家対策
4	0.57	31	鳥獣被害への対策
5	0.54	18	防犯・交通安全活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	-0.04	16	地域の産物を販売する活動
2	0.07	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.11	1	地域住民同士の付き合い
4	0.14	13	地域内のスポーツ活動
4	0.14	5	生きがいづくり活動

## 【20代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.36	21	除雪の支援
2	0.91	22	子どもの安全を支える活動
3	0.84	32	空き家対策
4	0.84	17	防災活動
5	0.80	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	-0.25	33	地域広報誌の作成・配布
2	0.04	3	生涯学習関連の活動
3	0.13	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
4	0.16	13	地域内のスポーツ活動
5	0.17	1	地域住民同士の付き合い

## 【30代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.37	21	除雪の支援
2	1.10	20	移動支援活動
3	1.00	17	防災活動
4	1.00	32	空き家対策
5	0.95	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.37	33	地域広報誌の作成・配布
2	0.37	3	生涯学習関連の活動
3	0.45	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
4	0.46	10	まちづくりセンター等の活動
5	0.48	29	歴史に関する保全・管理活動

## 【40代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.35	21	除雪の支援
2	1.10	32	空き家対策
3	1.02	20	移動支援活動
4	1.00	22	子どもの安全を支える活動
5	0.98	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.11	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.24	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.28	10	まちづくりセンター等の活動
4	0.29	15	地域の魅力を体験する活動
5	0.31	29	歴史に関する保全・管理活動

## 【50代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.19	21	除雪の支援
2	1.11	8	地域づくりの担い手育成
3	1.05	32	空き家対策
4	1.03	20	移動支援活動
5	1.01	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.05	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.36	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.40	27	地域内の美化・環境保全
4	0.41	13	地域内のスポーツ活動
5	0.43	3	生涯学習関連の活動

## 【60代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.44	21	除雪の支援
2	1.29	8	地域づくりの担い手育成
3	1.21	17	防災活動
4	1.19	32	空き家対策
5	1.09	18	防犯・交通安全活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.19	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.41	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	0.43	33	地域広報誌の作成・配布
4	0.44	13	地域内のスポーツ活動
5	0.45	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡

## 【70代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.20	21	除雪の支援
2	1.14	32	空き家対策
3	1.07	17	防災活動
4	1.02	18	防犯・交通安全活動
5	1.02	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.26	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.34	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
3	0.35	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	0.41	33	地域広報誌の作成・配布
5	0.43	3	生涯学習関連の活動

## 【80代以上】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.19	21	除雪の支援
2	1.13	32	空き家対策
3	1.10	8	地域づくりの担い手育成
4	1.00	31	鳥獣被害への対策
5	0.97	18	防犯・交通安全活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.29	3	生涯学習関連の活動
2	0.30	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	0.38	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	0.42	2	高齢者対象の行事
5	0.45	14	町民運動会・町民レクリエーション大会

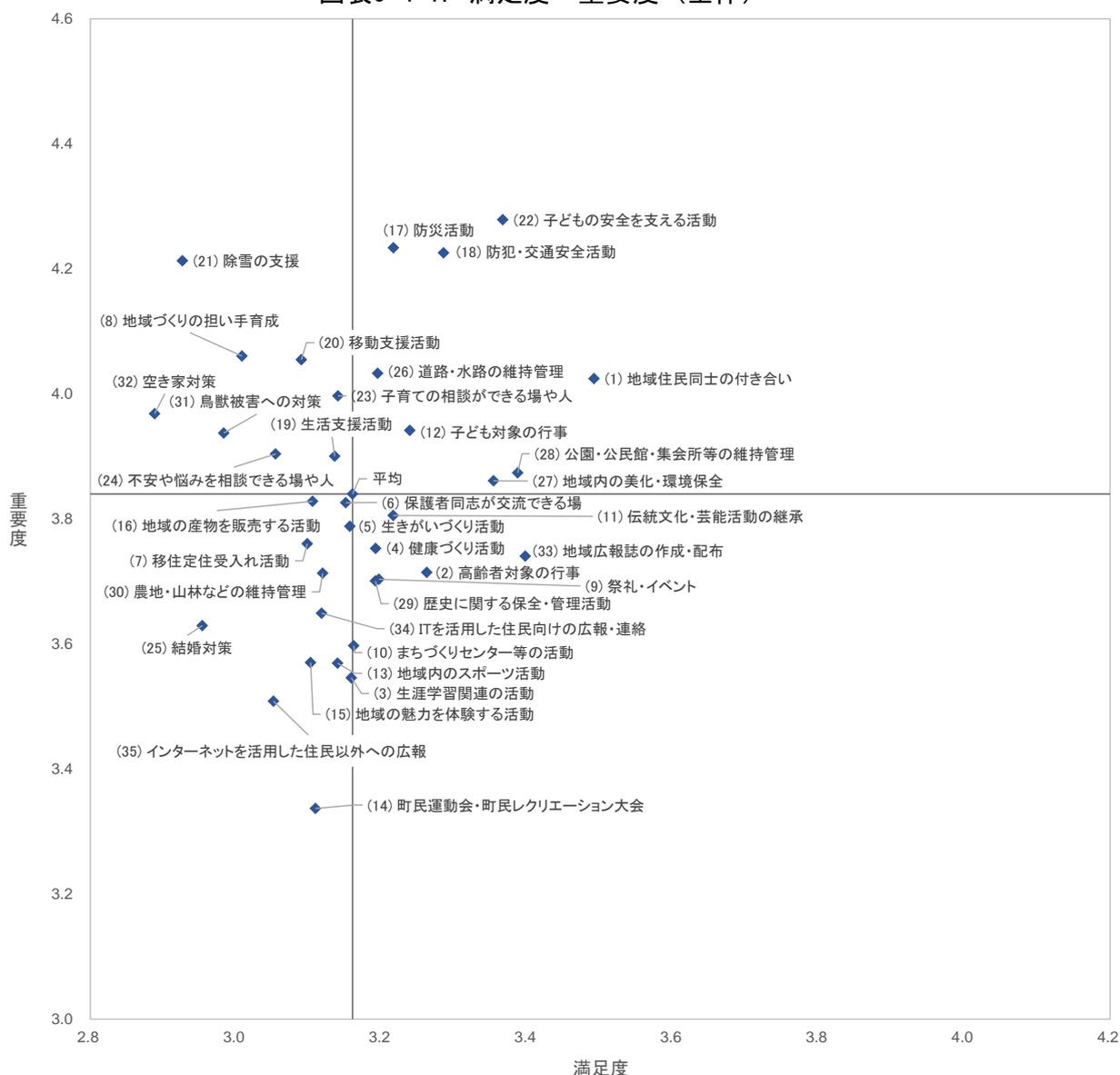
#### ④ 相関図（満足度×重要度）

①と②でみた各項目の重要度と満足度の関係について、縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめ、35項目の関係を把握した。

35項目の重要度と満足度のそれぞれの平均値（例：重要度の回答者全体平均値 3.84、満足度の回答者全体平均値 3.16）を中心として、4つに分けられた領域に各項目をプロットした。この場合、例えば図の左上の領域にある項目は、「重要度は高く、満足度が低い」と考えられ、今後改善が望まれる項目群と言える。

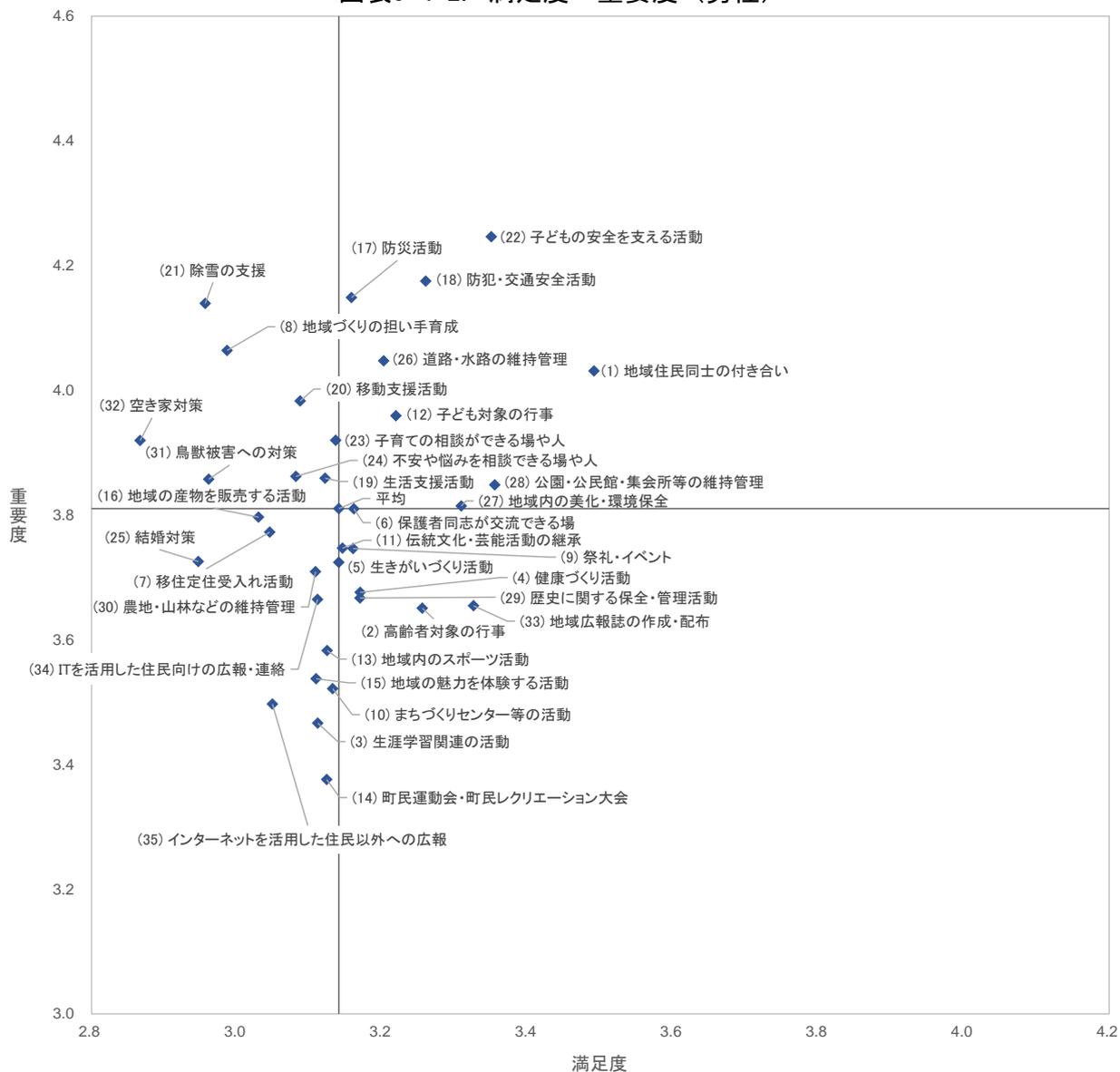
#### 【回答者全体】

図表5-4-1. 満足度×重要度（全体）



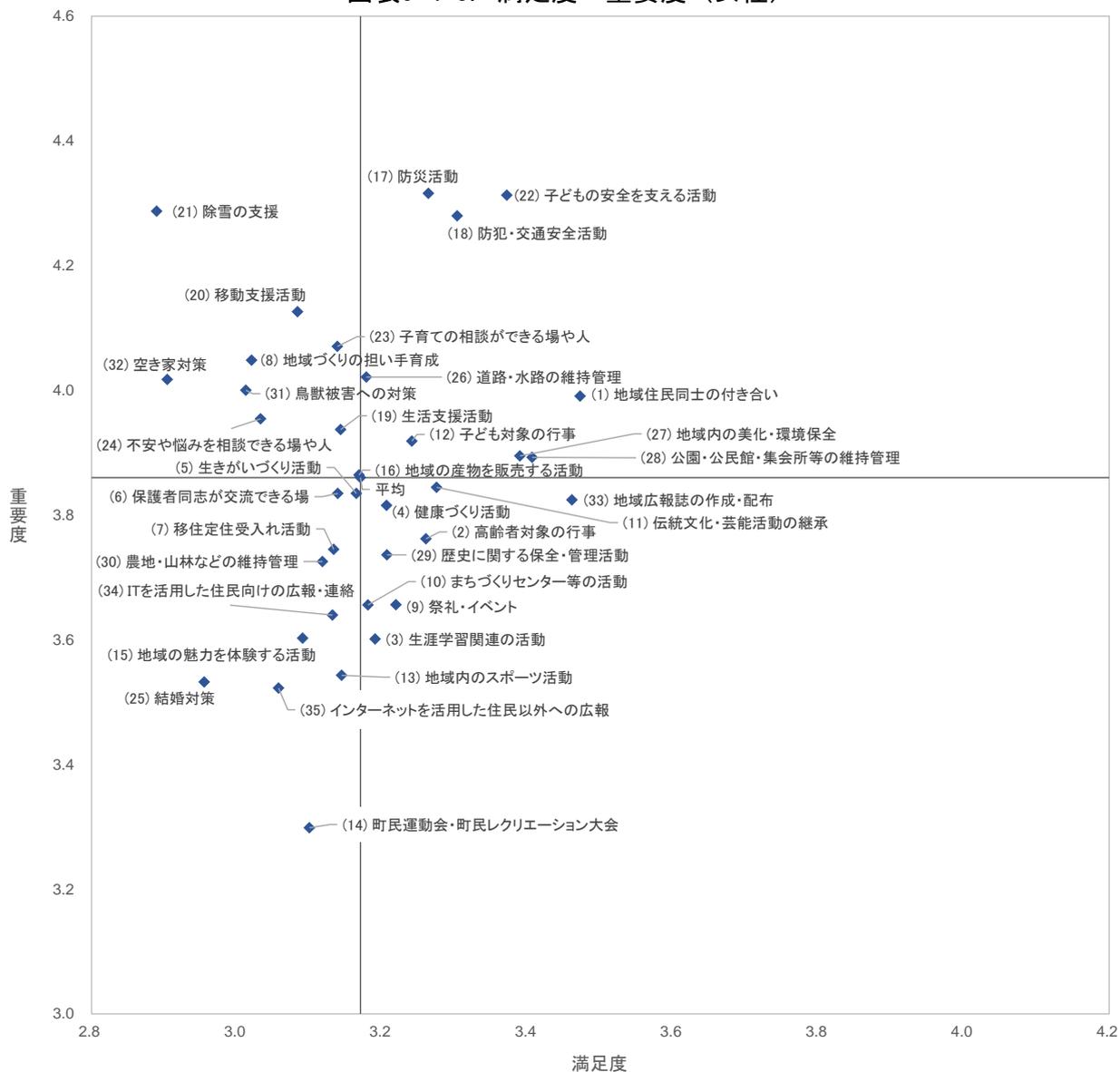
【男性】

図表5-4-2. 満足度×重要度（男性）



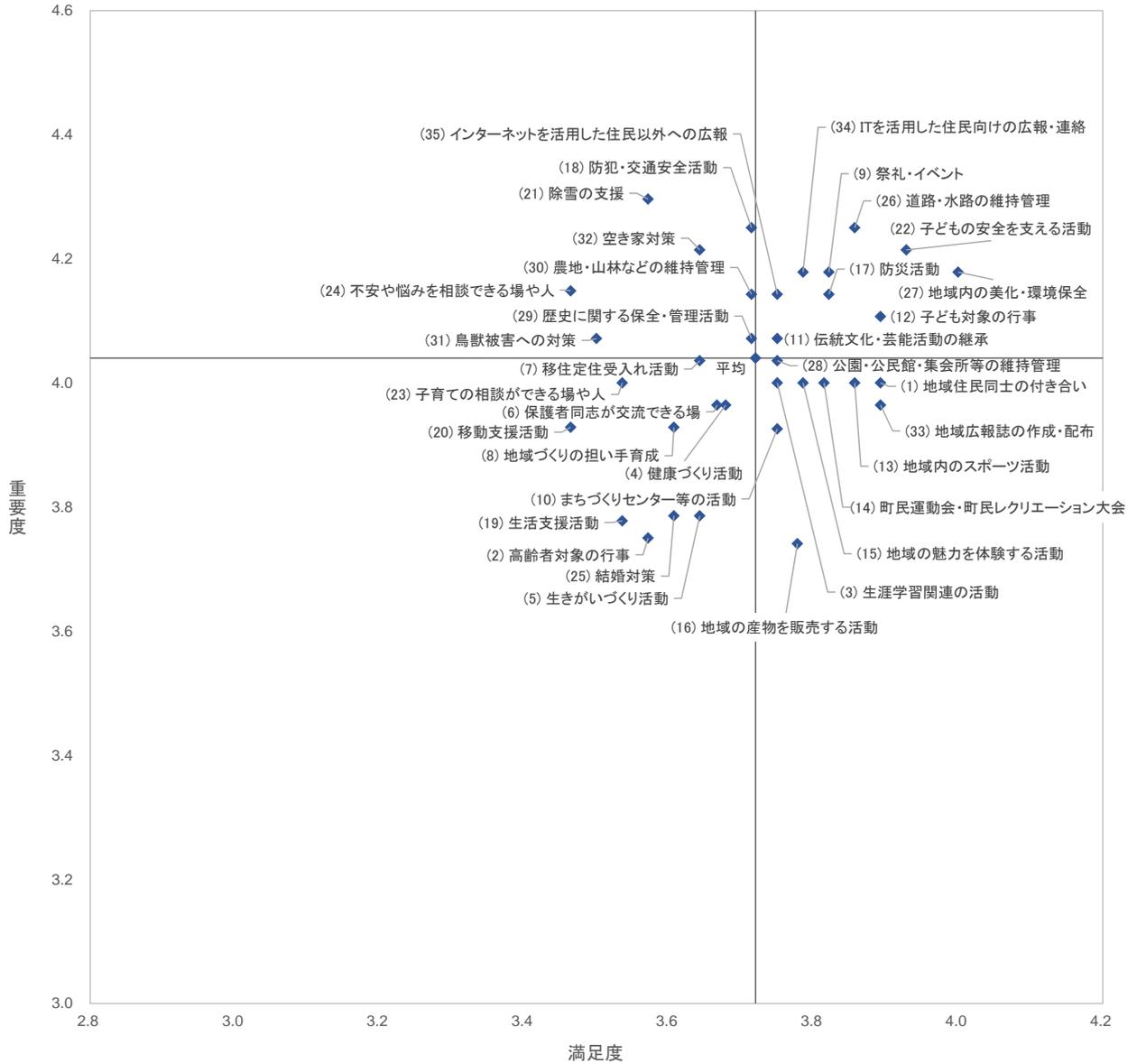
【女性】

図表5-4-3. 満足度×重要度（女性）



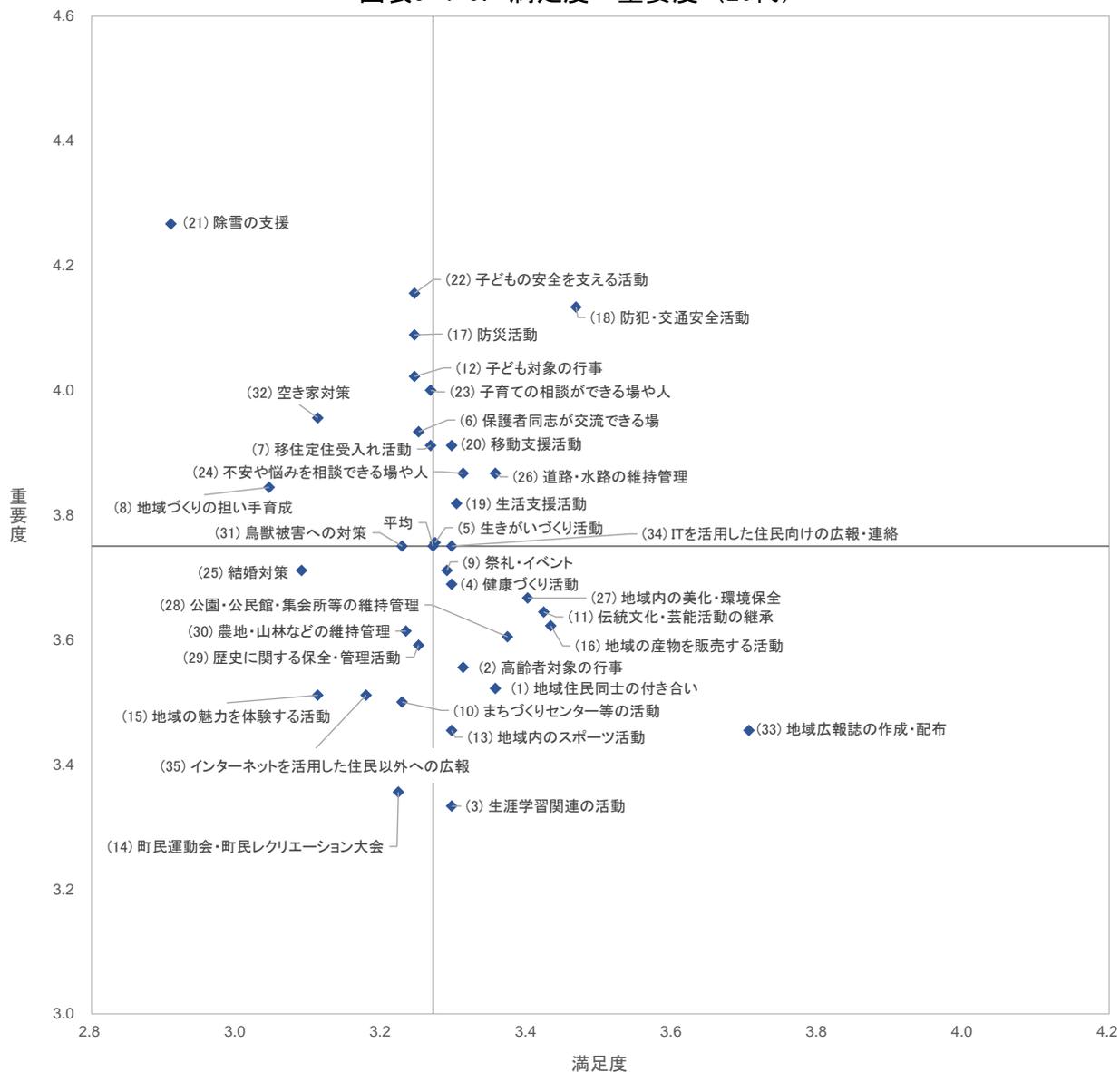
【10代】

図表5-4-4. 満足度×重要度（10代）



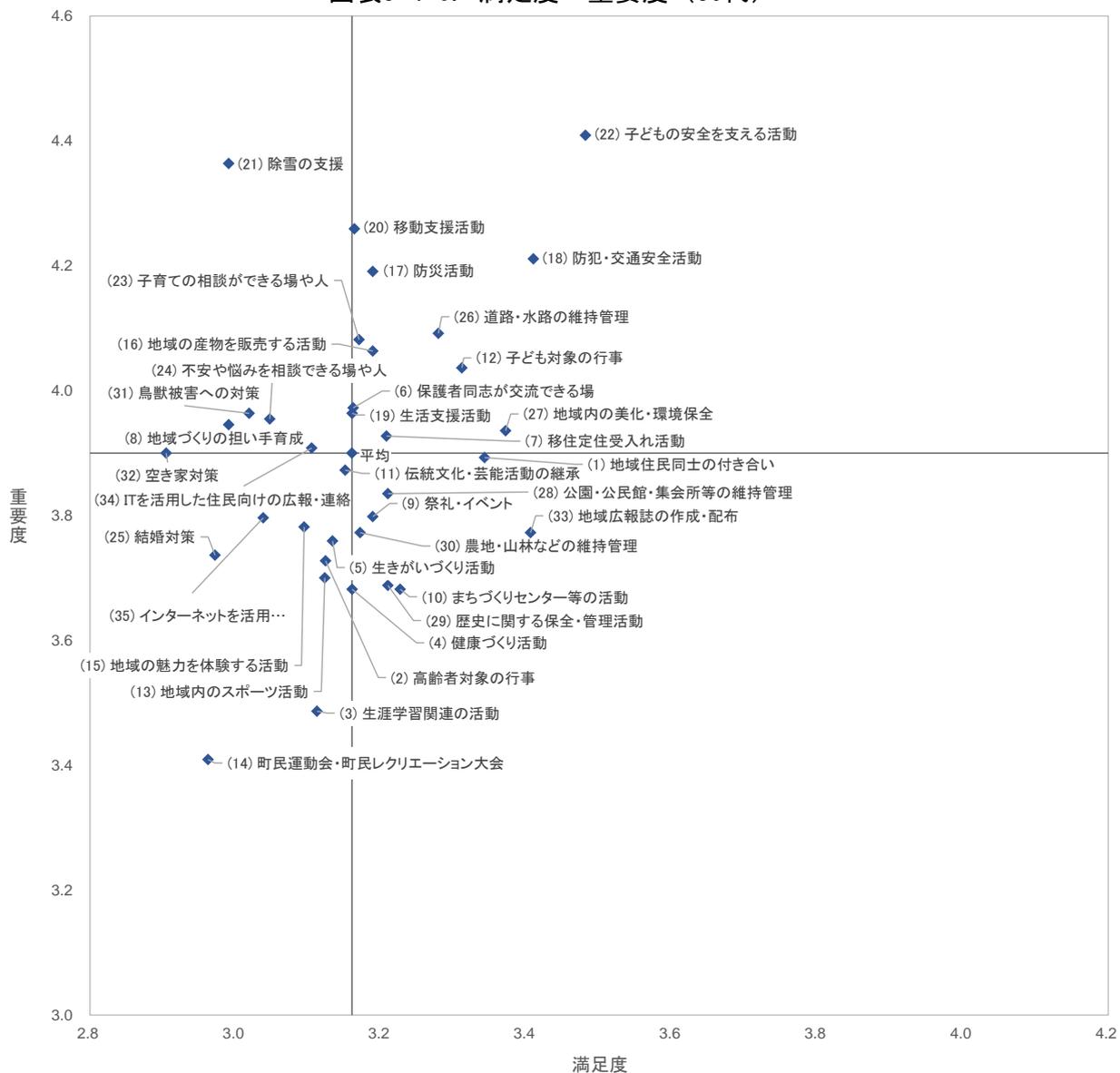
【20代】

図表5-4-5. 満足度×重要度 (20代)



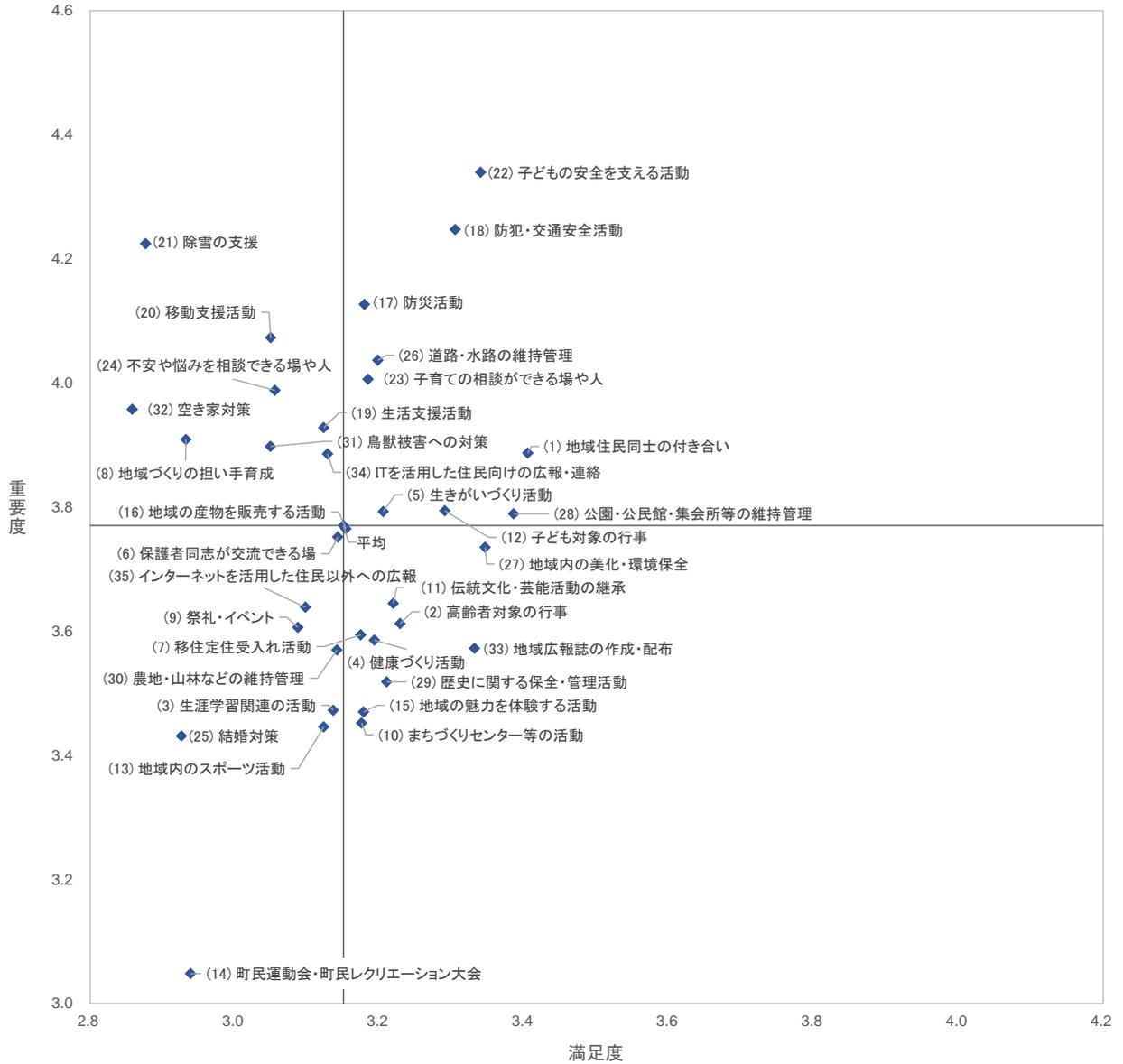
【30代】

図表5-4-6. 満足度×重要度（30代）



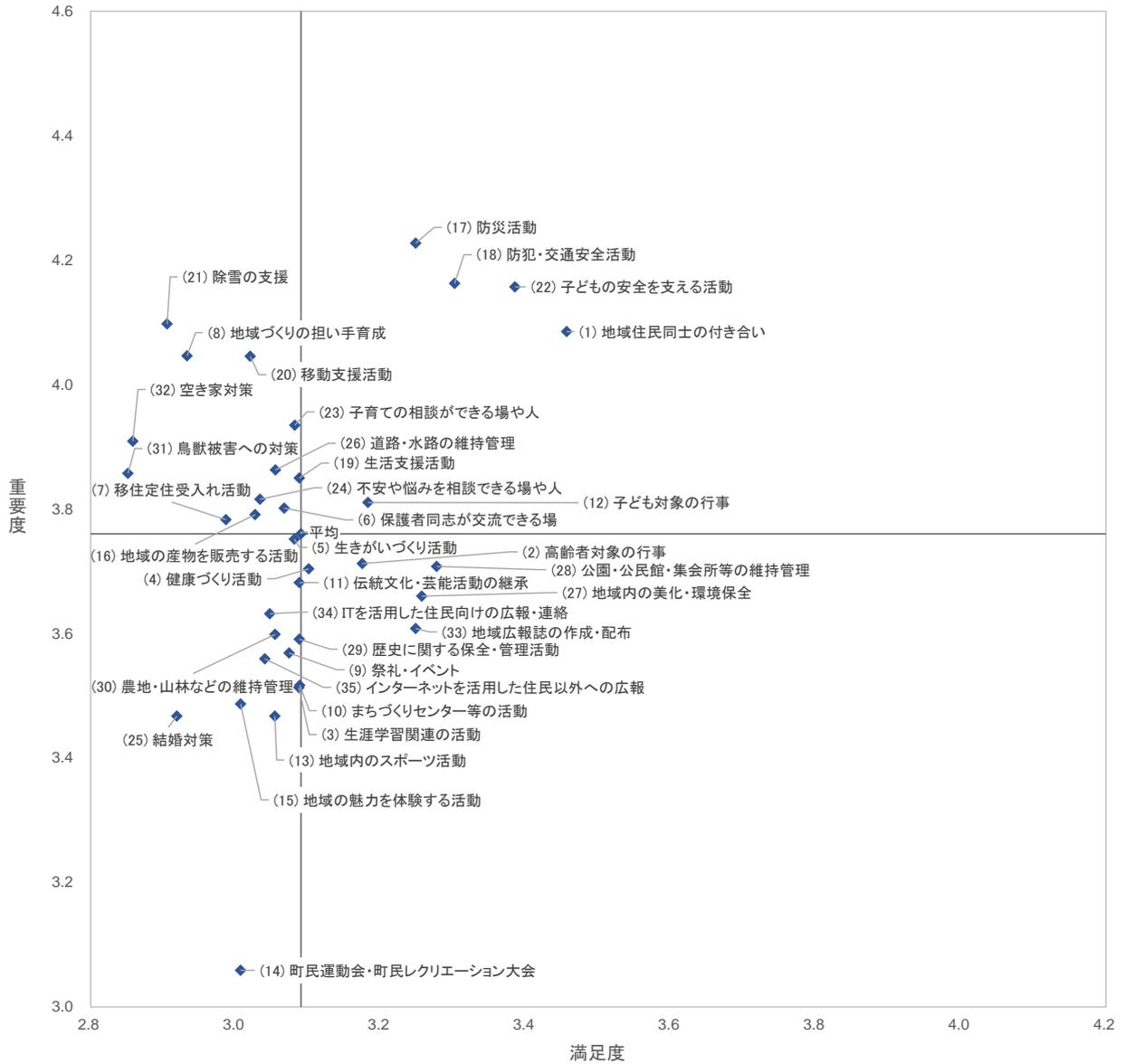
【40代】

図表5-4-7. 満足度×重要度（40代）



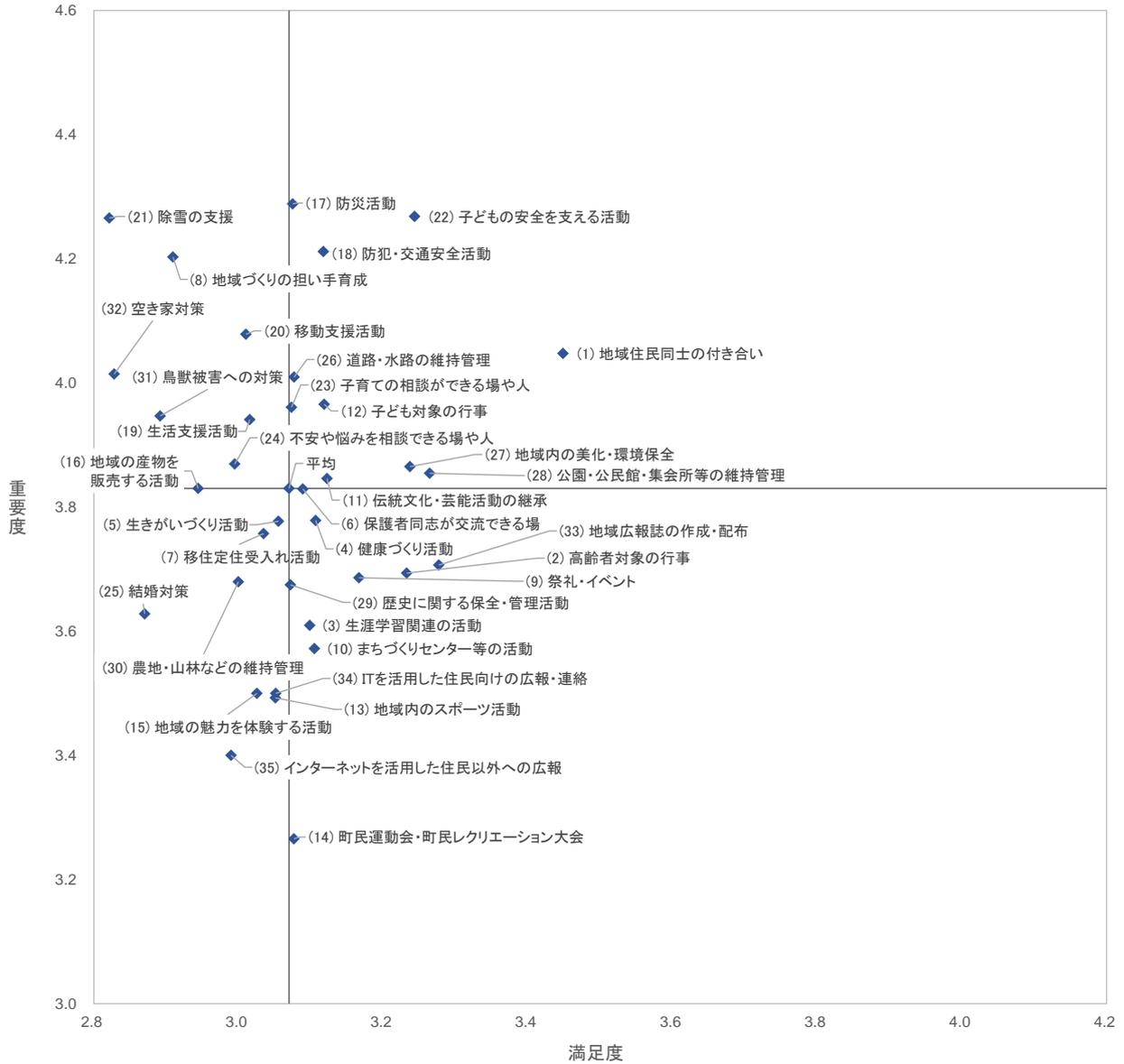
【50代】

図表5-4-8. 満足度×重要度 (50代)



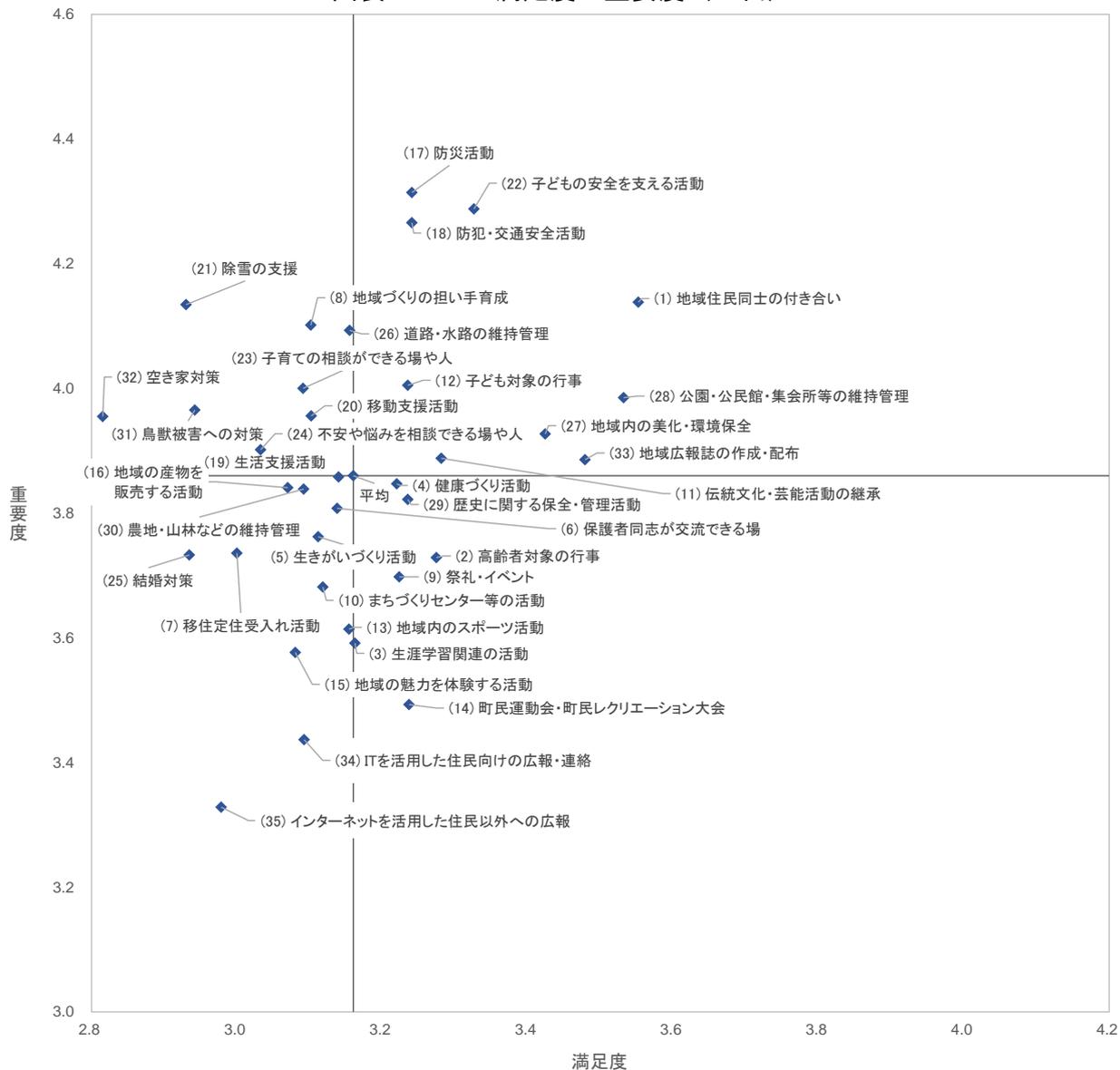
【60代】

図表5-4-9. 満足度×重要度 (60代)



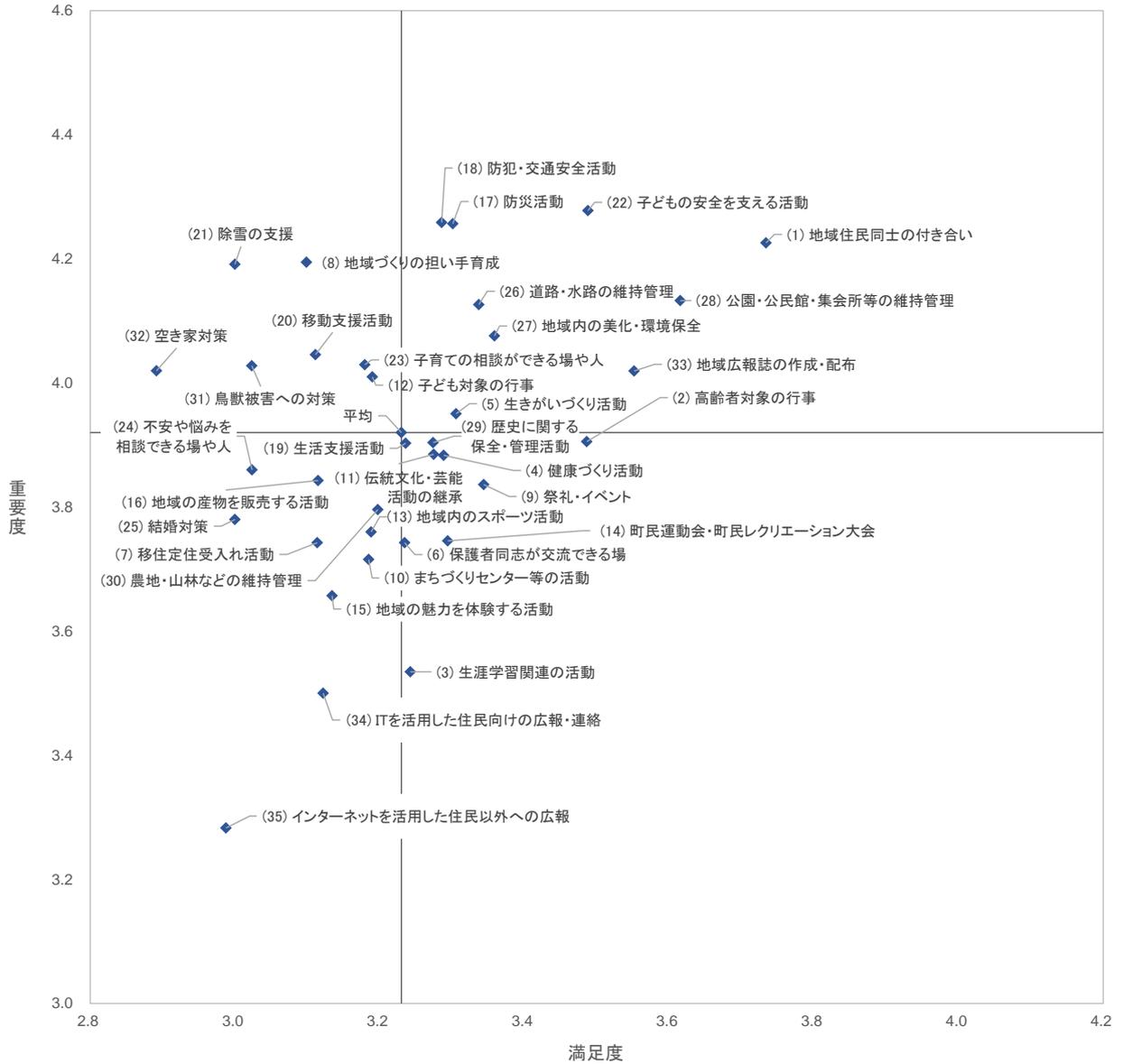
【70代】

図表5-4-10. 満足度×重要度 (70代)



【80代以上】

図表5-4-11. 満足度×重要度 (80代以上)

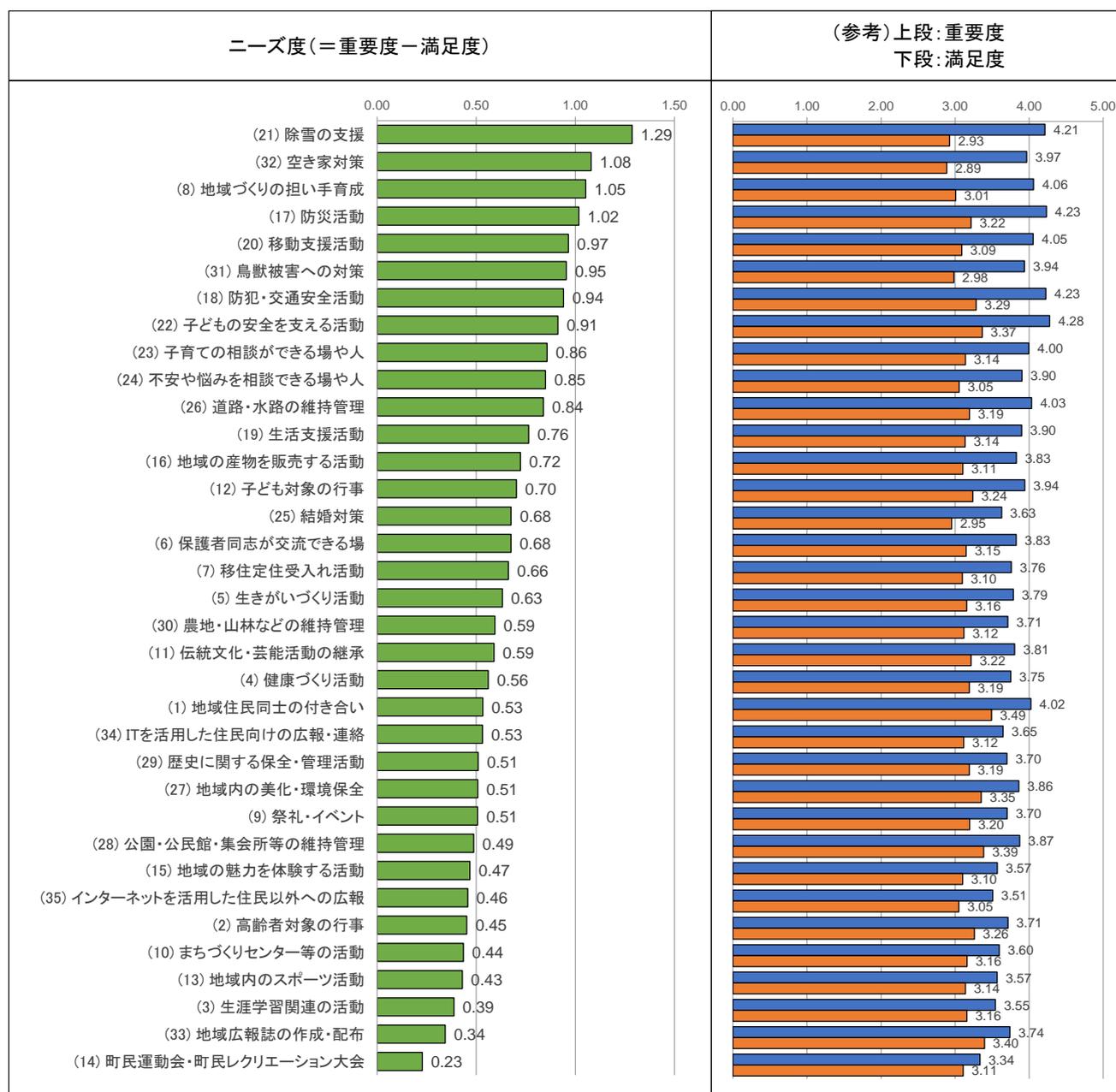


### ⑤ ニーズ度と重要度・満足度の関係

③でみた各項目のニーズ度を高い順に並べ、あわせて重要度と満足度を記載したものが下記の図表である。ニーズ度は重要度と満足度の差分を表したものであるため、ニーズ度が高い項目ほど重要度と満足度のギャップが大きくなっていることが分かる。

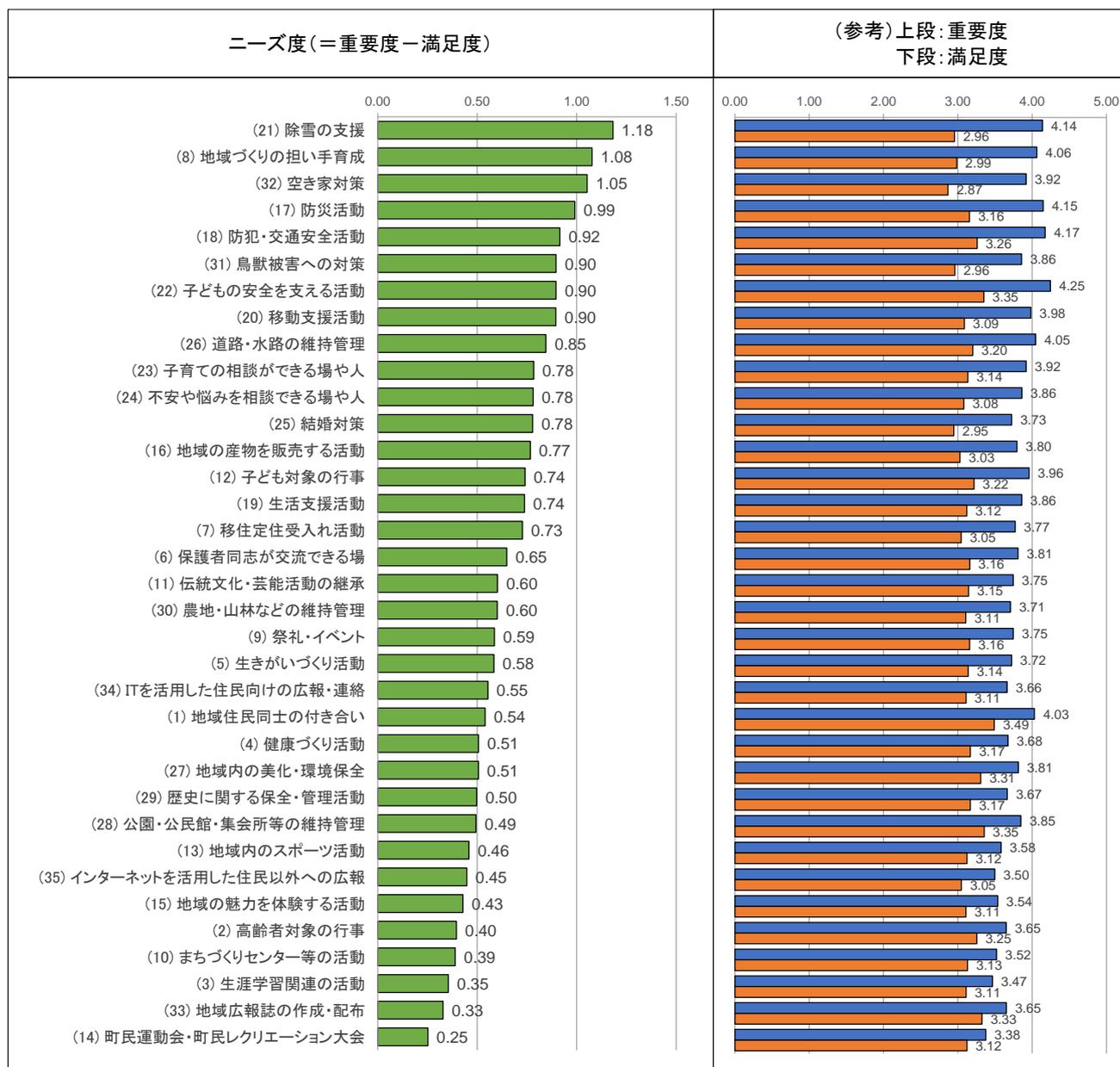
#### 【回答者全体】

図表 5-5-1. ニーズ度と重要度・満足度の関係（全体）



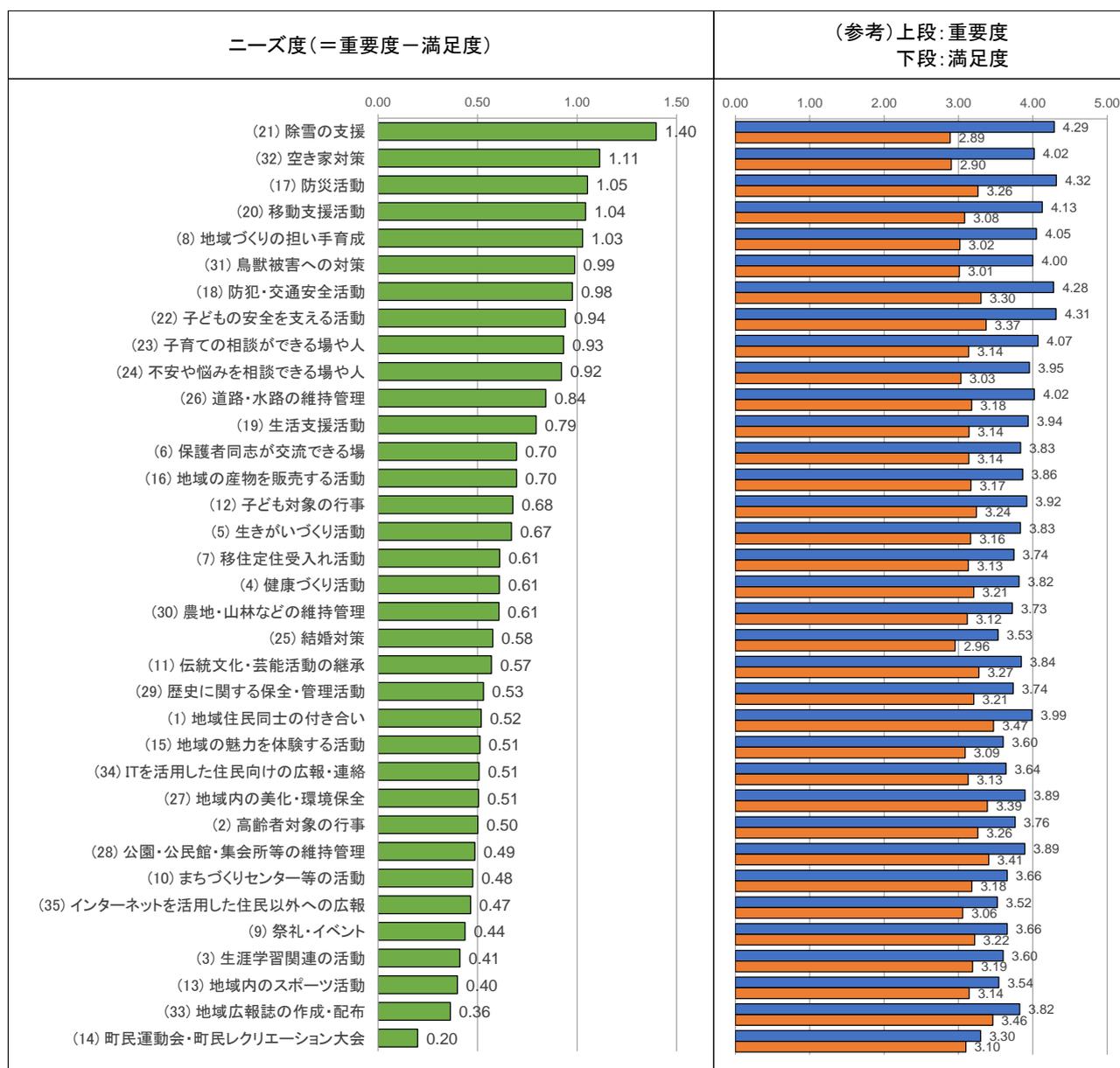
【男性】

図表 5-5-2. ニーズ度と重要度・満足度の関係（男性）



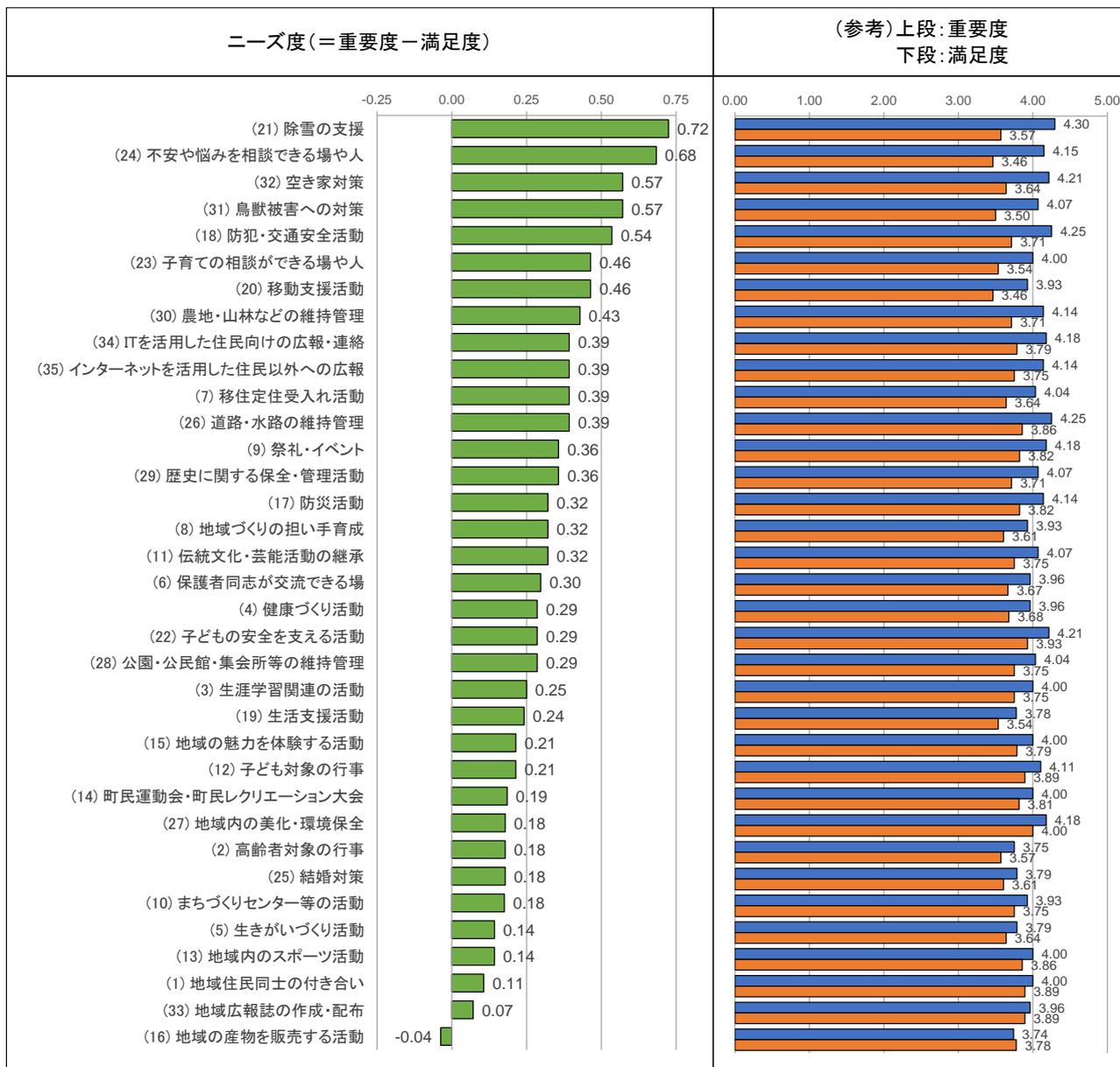
【女性】

図表 5-5-3. ニーズ度と重要度・満足度の関係（女性）



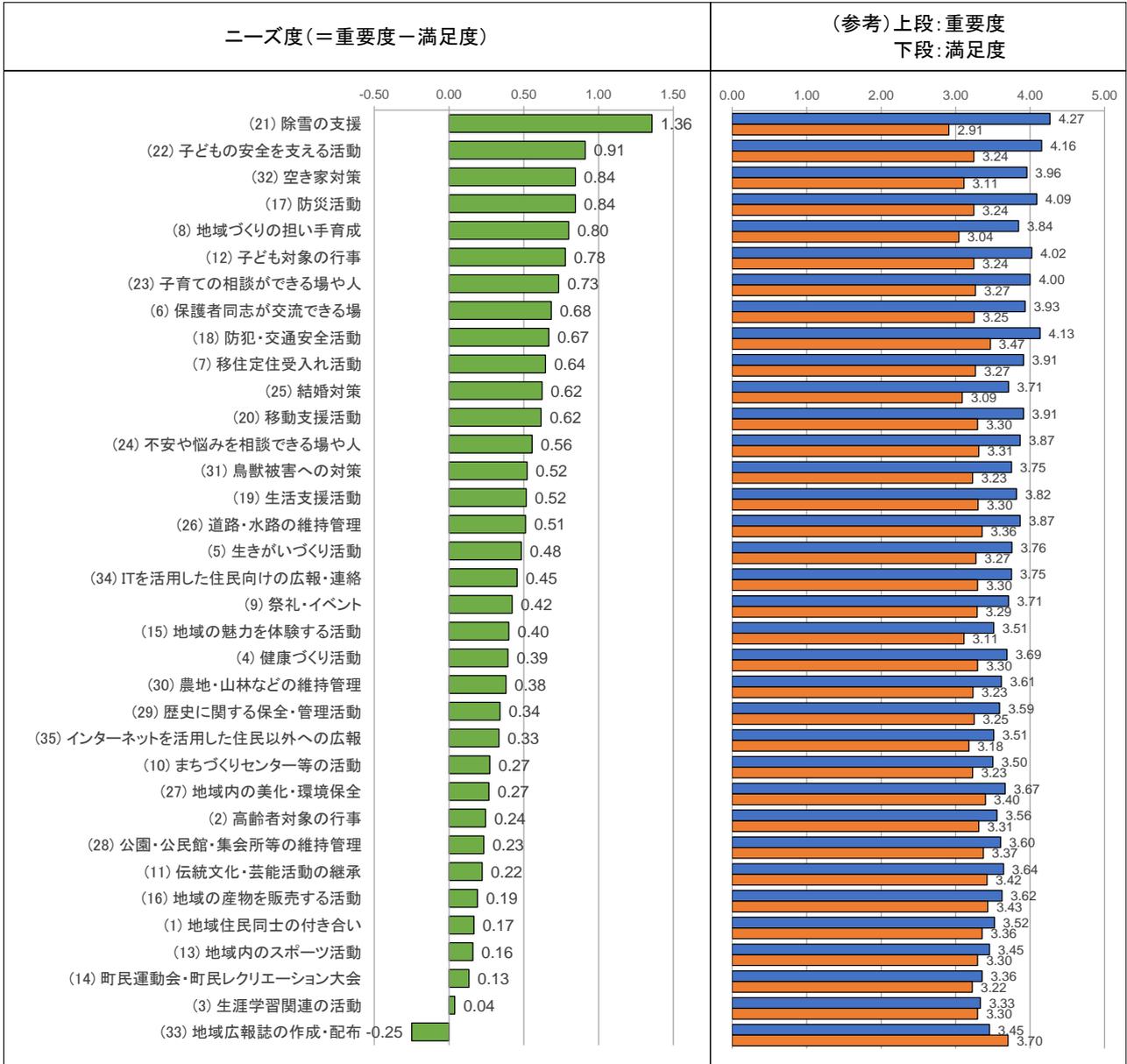
【10代】

図表 5-5-4. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (10代)



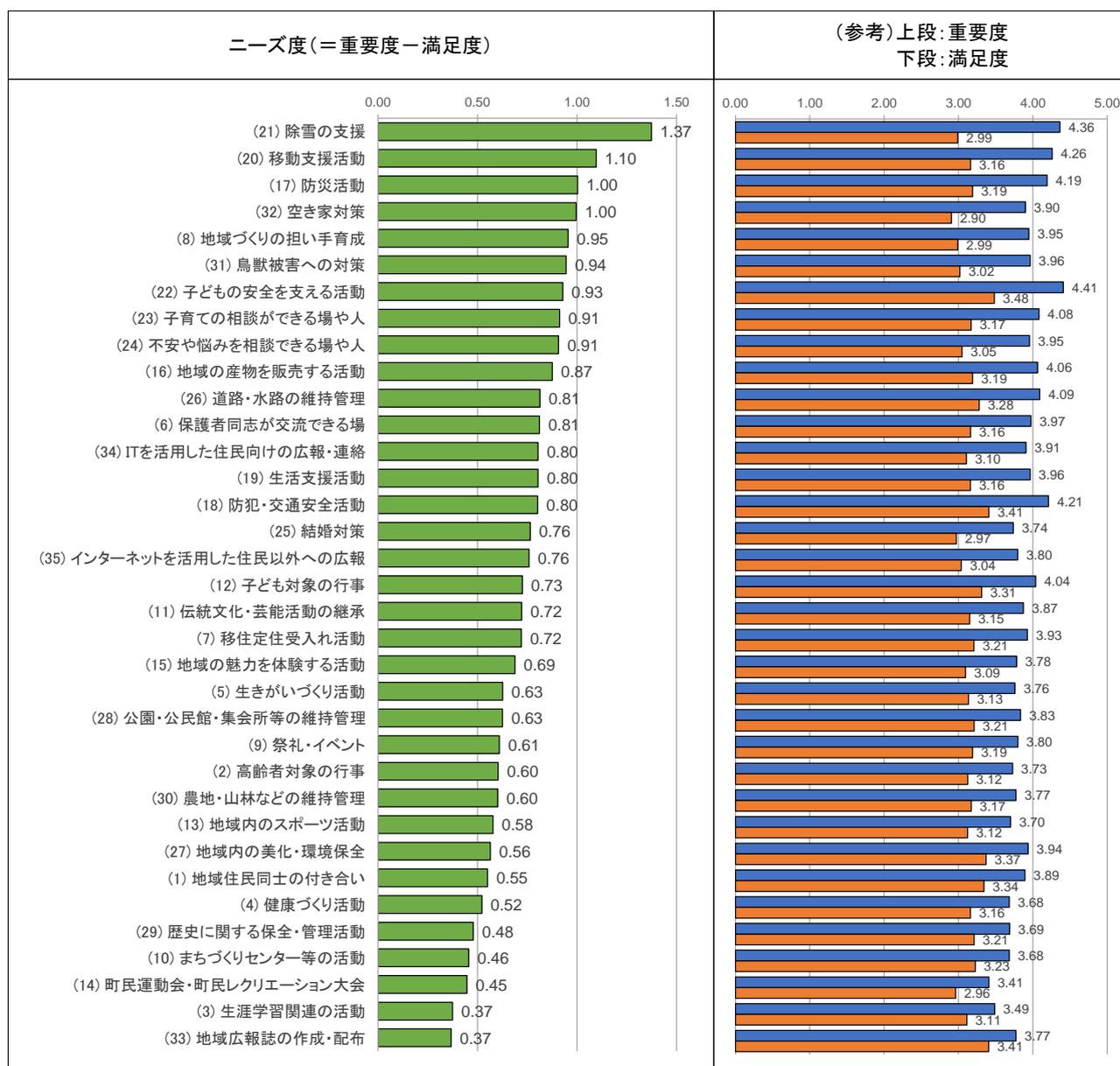
【20代】

図表 5-5-5. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (20代)



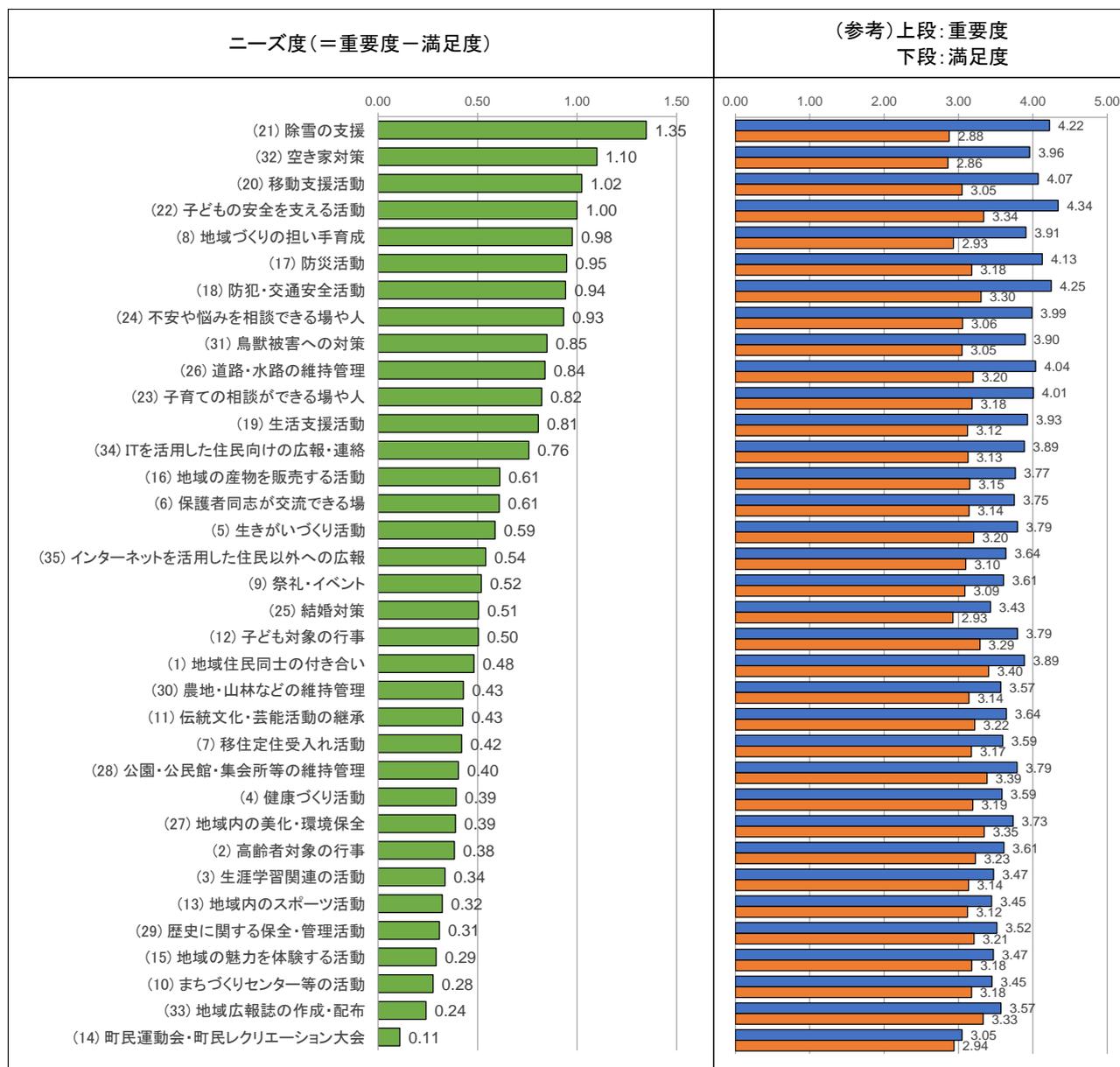
【30代】

図表 5-5-6. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (30代)



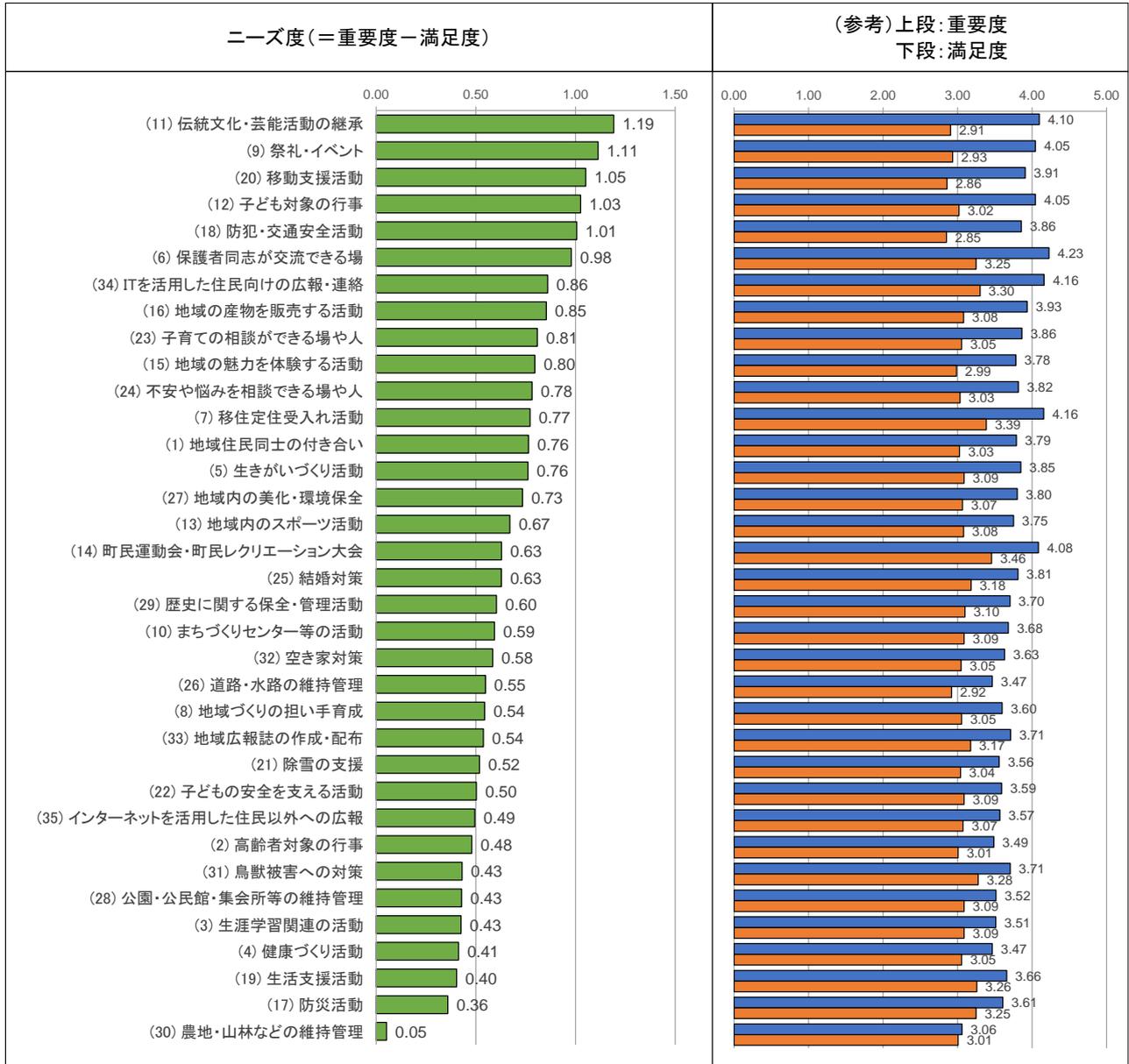
【40代】

図表 5-5-7. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (40代)



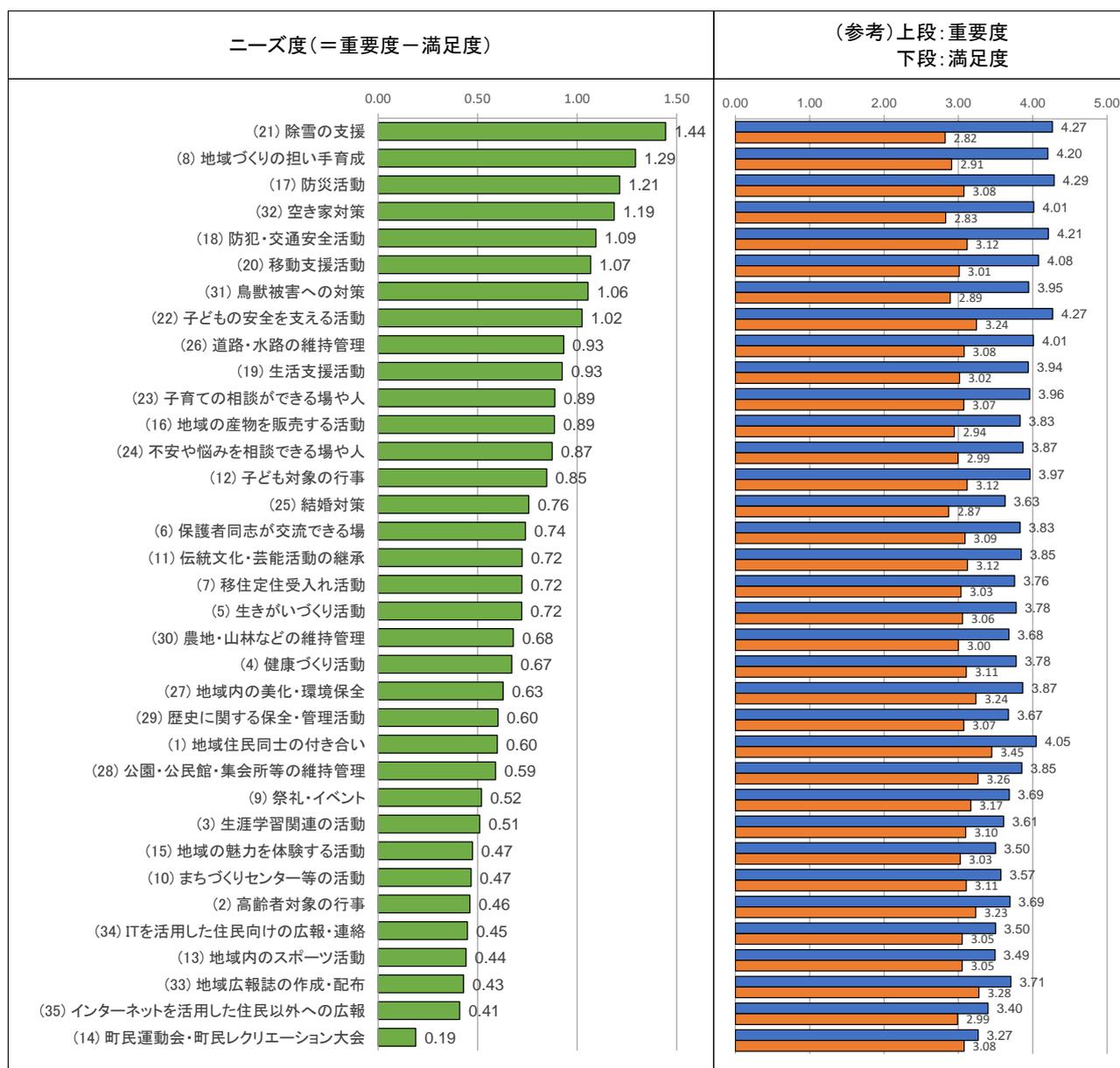
【50代】

図表 5-5-8. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (50代)



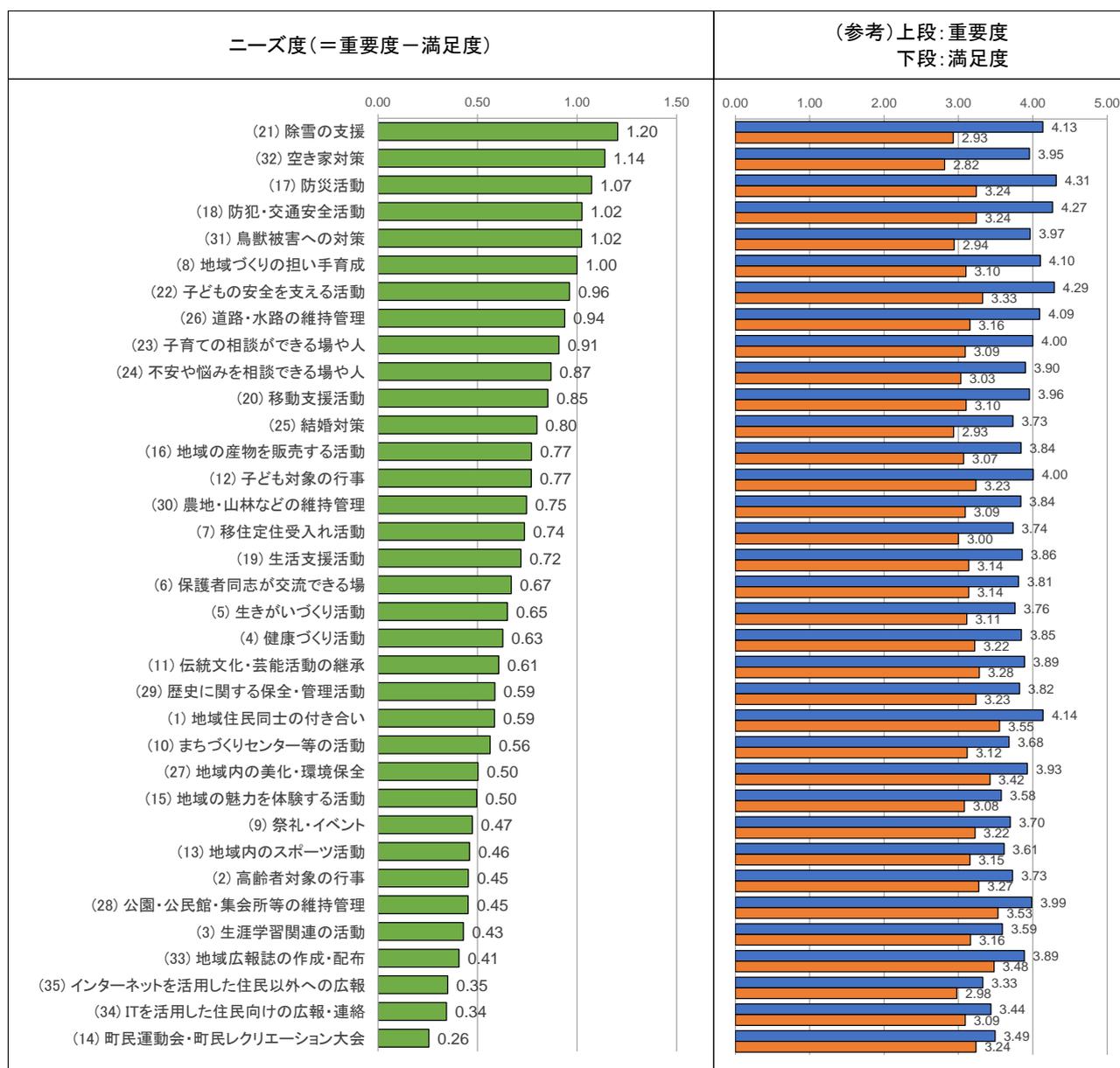
【60代】

図表 5-5-9. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (60代)



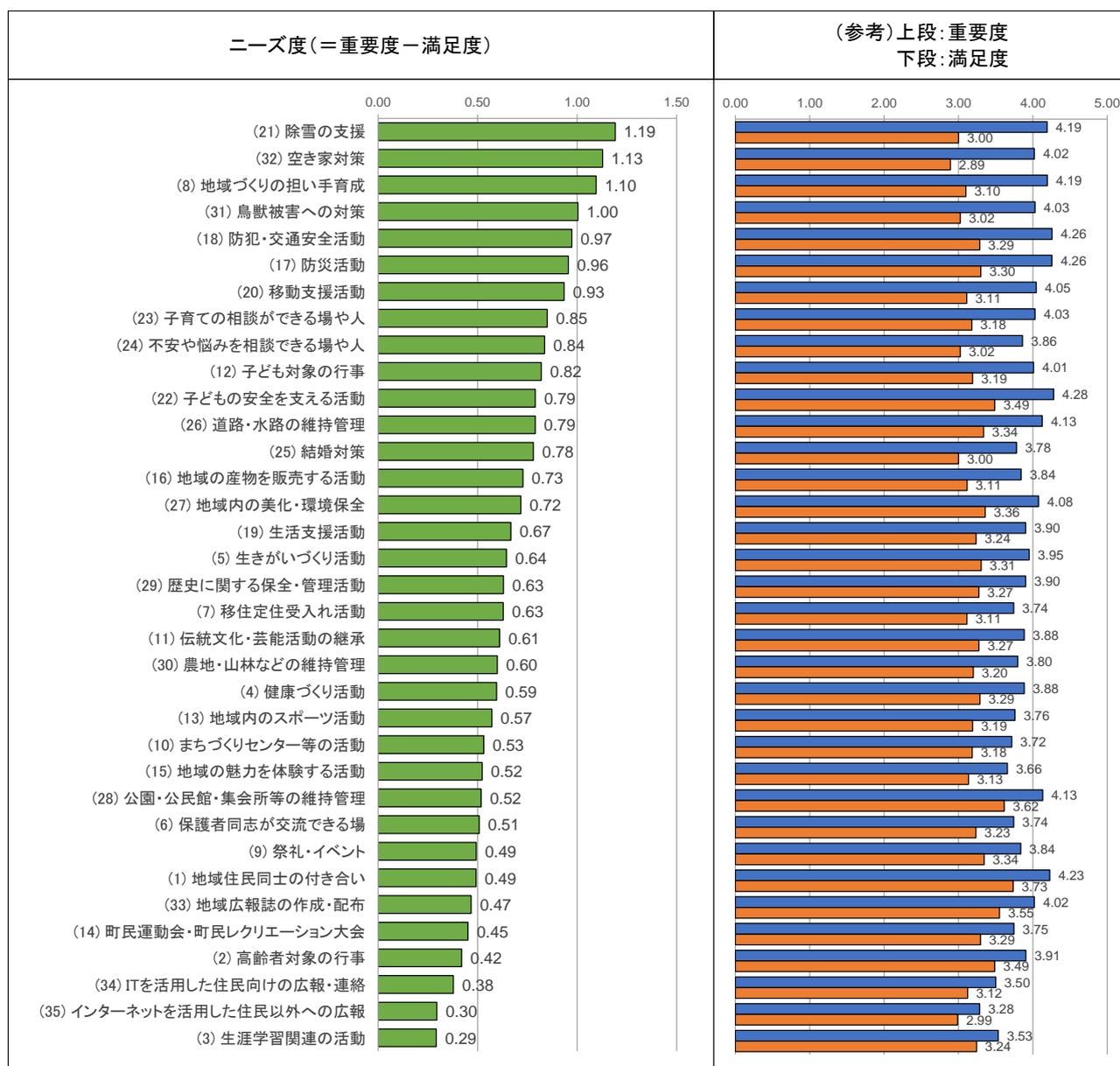
【70代】

図表 5-5-10. ニーズ度と重要度・満足度の関係（70代）



【80代以上】

図表 5-5-11. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (80代以上)



## ⑥ 調査結果のまとめ

(5)の①から③では、重要度、満足度、ニーズ度の上位と下位5項目を抽出している。続く④では、満足度と重要度の関係を相関図で示し、⑤では改めて①から③の結果を棒グラフ等で示している。これらを受けて、重要度、満足度、ニーズ度の各傾向を取りまとめた調査結果は下記の通りである。

### 【重要度】

第一学区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、重要度が高い項目をみると、回答者全体では「(22) 子どもの安全を支える活動」(4.28点)が最も高く、「(17) 防災活動」(4.23点)、「(18) 防犯・交通安全活動」(4.23点)と続く。このうち「(22) 子どもの安全を支える活動」と「(18) 防犯・交通安全活動」は、性別や年代を問わず上位項目に位置しており、住民の関心が高いことがわかる。また、50代及び70代以上の高齢層では「(1) 地域住民同士の付き合い」の重要度が上位項目に位置している点が特徴的である。

一方で、重要度が低い項目をみると、回答者全体では「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」(3.34点)が最も低く、「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」(3.51点)、「(3) 生涯学習関連の活動」(3.55点)と続く。年代別でみると、60代以上の年齢層では「(34) ITを活用した住民向けの広報・連絡」の重要度が低い傾向がある。

### 【満足度】

第一学区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、満足度が高い項目をみると、回答者全体では「(1) 地域住民同士の付き合い」(3.49点)が最も高く、「(33) 地域広報誌の作成・配布」(3.40点)、「(28) 公園・公民館・集会所等の維持管理」(3.39点)と続く。各年代でばらつきはあるものの、「(1) 地域住民同士の付き合い」は20代を除く全ての年代で上位項目に位置しており、40代以上の年齢層では第1位となっている。

一方で、満足度が低い項目をみると、回答者全体では「(32) 空き家対策」(2.89点)が最も低く、「(21) 除雪の支援」(2.93点)、「(25) 結婚対策」(2.95点)と続く。性別や年代による大きな差異はみられなかったが、30代と40代では「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」が、70代と80代以上の高齢層では「(35) インターネットを利用した住民以外への広報」の満足度が低い傾向がある。

### 【ニーズ度】

第一学区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、ニーズ度が高い項目をみると、回答者全体では「(21) 除雪の支援」(1.29点)が最も高く、「(32) 空き家対策」(1.08点)、「(8) 地域づくりの担い手育成」(1.05点)が続く。このうち「(21) 除雪の支援」は性別や年代を問わず上位項目に位置しており、全ての年代で第1位となってい

る。また、30代から50代の年齢層では「(20) 移動支援活動」のニーズ度が上位項目に位置している点が特徴的である。

一方で、ニーズ度が低い項目をみると、回答者全体では「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」(0.23点)が最も低く、「(33) 地域広報誌の作成・配布」(0.34点)、「(3) 生涯学習関連の活動」(0.39点)が続く。年代別でみると、30代と40代では「(29) 歴史に関する保全・管理活動」、60代以上の年齢層では「(34) ITを活用した住民向けの広報・連絡」と「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」のニーズ度が低い傾向がある。また、サンプル数は少ないものの、10代と20代の若年層では「(1) 地域住民同士の付き合い」のニーズ度が低い。